



令和8年度 日臨技中四国支部 医学検査学会 (第59回)

継承と創造の先へ！

未来を見据えた革新

2026

11/7・8
[土] [日]

会期

会場

海峡メッセ下関
下関市生涯学習プラザ

学 会 長：榎林 秀記 萩市民病院

実行委員長：岡田 宏之 JA 山口厚生連周東総合病院

プログラム集

『クライアント端末・サーバへの 二要素認証』を実現するなら

SmartOn® ID

クライアントPC ログオン時

ICカード+パスワード
でPCへログオン



アプリケーション ログオン時

ICカード+パスワード
でアプリケーションへログオン

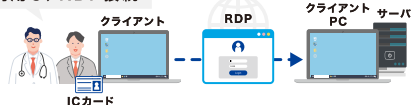


**パスワード入力と
手元のICカード**を利用し
VDI/SBCへログオン



**パスワード入力と
手元のICカード**を
利用し、RDP接続

RDP接続時



サーバ ログオン時

ICカード+パスワード
でサーバへログオン



『USBメモリを使わない安全な データの受け渡し』を実現するなら

FILEZEN S

病院内ネットワーク



FILEZEN S

インターネット系ネットワーク



令和8年度日臨技中四国支部 医学検査学会（第59回）

プログラム

2026年11月7日（土）～8日（日）

目次

学会長挨拶	2
令和8年度日臨技中四国支部医学検査学会の開催にあたって	3
交通アクセス	4
会場案内図 【海峡メッセ下関】	6
会場案内図 【下関市生涯学習プラザ】	7
学会日程表	8
学会運営のお知らせ	12
企業展示のご案内	18
展示ブース一覧	19
情報交換会会場へのアクセス	20
各県別演題数	22
一般演題座長一覧	23
中四国支部医学検査学会のあゆみ	25
特別講演一覧、日臨技企画一覧	27
学生フォーラム一覧	28
特別企画一覧	30
シンポジウム一覧	33
ランチョンセミナー一覧	38
スイーツセミナー一覧	40
一般演題一覧	41
抄録・略歴（市民公開講座・女性企画）	59
シンポジウムの見どころ	64
学会実行委員	68
共催・協賛企業一覧	70

令和8年度 日臨技中四国支部医学検査学会（第59回）

学会長 檜林 秀記

（萩市民病院／一般社団法人 山口県臨床検査技師会 会長）



令和8年度日臨技中四国支部医学検査学会（第59回）は、2026年11月7日（土）・8日（日）の2日間、山口県下関市・海峡メッセ下関と下関市生涯学習プラザを会場として開催いたします。

本大会では、メインテーマ「継承と創造の先へ」、サブテーマ「未来を見据えた革新」を掲げ、これからの臨床検査のあり方を皆さまとともに考えてまいります。

近年の医療は、予防医療の広がり、AIやDXの進展、働き方の見直し、多職種連携の深化など、これまでにないスピードで変化しています。こうした中で、臨床検査技師には何が求められるのか——その問いが今まで以上に大きくなっています。

大切なのは、これまで積み上げてきた技術や経験をしっかりと受け継ぐことに加え、日々の業務を新しい視点で見つめ、現場に役立つ価値を生み出していく「創造」の姿勢です。そして、チーム医療への積極的な参加や、医療DXを踏まえた働き方や組織づくりの見直しなど、柔軟に意識を変えていくことも欠かせません。

未来を見据え、意識・技術・組織・働き方など、あらゆる面で変化を受け止め、進化していく姿勢が求められています。

本学会では、匠の技を次世代につなぐ「継承」、チーム医療や臨床貢献、働き方改革などにつながる「創造」、そして検査室の外にも広がる臨床検査技師の活躍といったテーマについて、幅広く議論できる場を目指しています。若い世代の挑戦を後押しし、経験豊かな技師の知識や視点を共有しながら、臨床検査の未来を一緒に描ける学会にしたいと考えています。

開催地の下関市は、源平合戦や幕末維新など歴史の舞台として知られるとともに、関門海峡の景色や、海の幸・山の幸を楽しめる食文化など、魅力に満ちた街です。学会の合間には、ぜひ下関ならではの歴史や文化、おいしい料理もお楽しみください。

皆さまにとって、本学会が新たな視点や気づきを得られる機会となり、未来の臨床検査につながる学びの場となることを心より願っております。多くの皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

令和8年度日臨技中四国支部医学検査学会の開催にあたって

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
代表理事会長 長沢 光章



平素より、一般社団法人日本臨床衛生検査技師会（以下、日臨技と略す）の活動に対し、ご理解、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

本学会が、一般社団法人山口県臨床検査技師会の楢林秀記会長の下で、メインテーマ「継承と創造の先へ！ ～未来を見据えた革新～」のもと開催されますことを会員の皆様とともに喜び申し上げます。

学会は、我々臨床検査技師の研究成果の発表や討論の場であるとともに、日々進歩する検査技術に対応するため、知識・技術の研鑽を積む貴重な機会でもあります。さらに、本学会が、地域で働く仲間と日常業務における課題や悩みを共有し、相互に学び合いながら交流を深める場としても活用されることを期待しております。

さて、近年、少子高齢化や人口減少の進行、さらにはAIをはじめとするデジタル技術の急速な発展などにより、医療を取り巻く環境は大きく変化しております。こうした変化の中、臨床検査技師には、時代の動向を的確に捉え、柔軟かつ主体的に対応していく姿勢がこれまで以上に求められており、私たちは医療を支える専門職として、高い精度と責任を担っています。今後も学術活動や技術研鑽を通じて専門性を高め、臨床検査の価値を未来へつないでいくことが重要であると考えております。

日臨技においては、国内外の動向を見据えながら、変化する社会情勢に的確に対応し、従来の価値観にとらわれることなく、新たな視点や発想を積極的に取り入れながら、臨床検査技師の未来を切り拓いていかなければなりません。また、学問・学術と技能・技術を基盤とした「臨床検査学」の発展と継承は、極めて重要な課題です。そのため、学術活動の再構築および活性化に全力を尽くすとともに、次世代を担う臨床検査技師の育成を推進し、すべての臨床検査技師が日臨技のもとに集い、互いに研鑽し支え合いながら、誇りと活力に満ちた組織づくりに取り組んでまいります。

本学会が時代に即した特色ある企画と円滑な学会準備により、会員の皆様への最新の情報提供および研究成果を発表する場として、活用されることを期待しております。

最後に、本学会のご盛会を心より祈念申し上げますとともに、開催にあたりご尽力いただきました楢林秀記学会長、岡田宏之実行委員長をはじめ、山口県臨床検査技師会の皆様および中四国支部の役員の皆様に深く敬意を表し、心より感謝申し上げます。

令和8年7月吉日

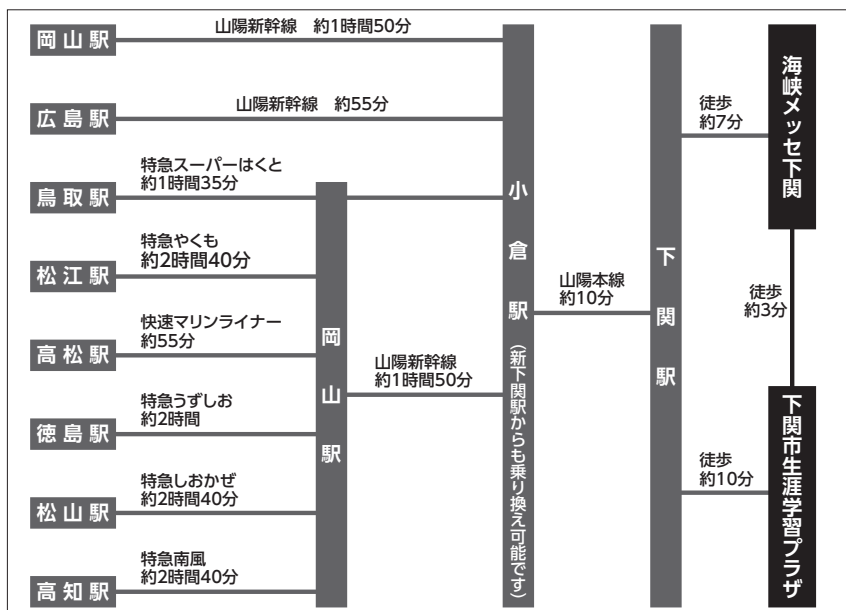
交通アクセス

海峡メッセ下関

〒750-0018 山口県下関市豊前田町 3-3-1

下関市生涯学習プラザ

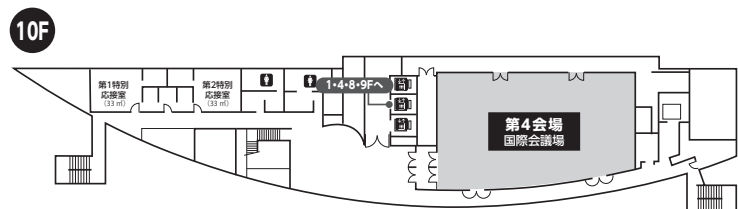
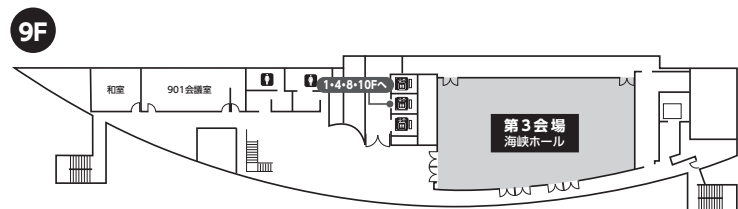
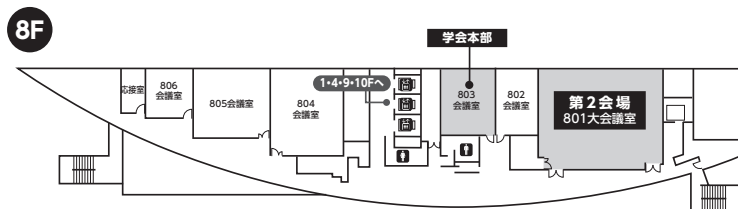
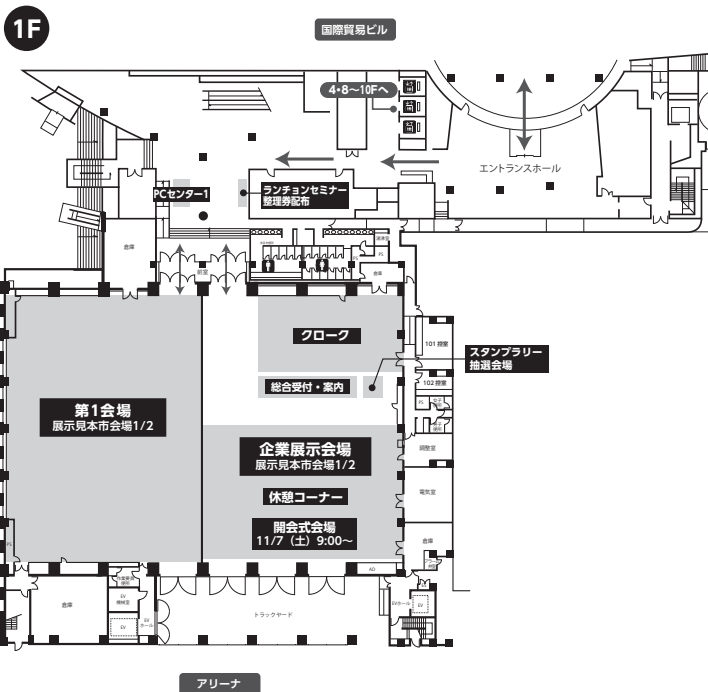
〒750-0016 山口県下関市細江町 3-1-1



MEMO

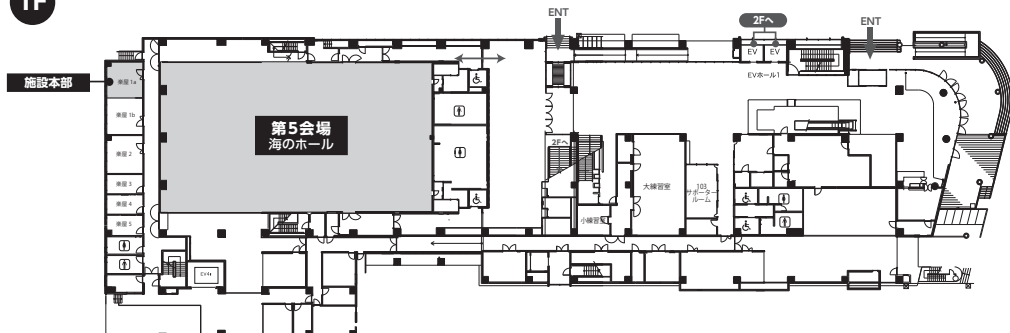
This image shows a full page of white paper with horizontal dotted lines, typical of primary school writing paper. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

会場案内図 【海峡メッセ下関】

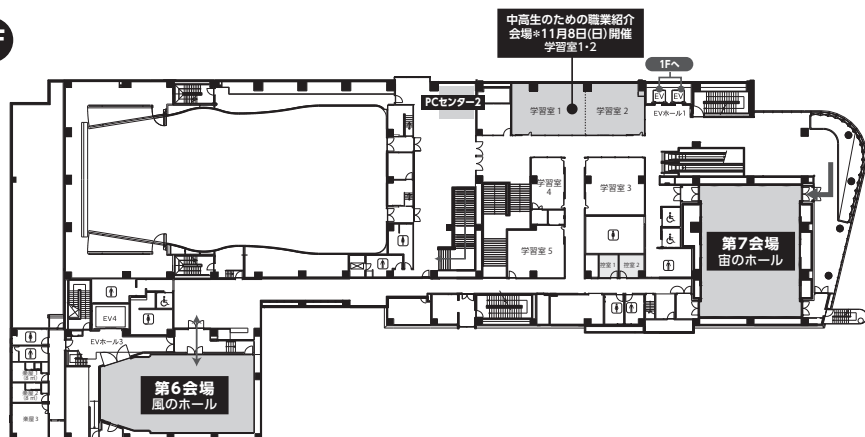


会場案内図 【下関市生涯学習プラザ】

1F



2F



学会日程表

2026 年 11 月 7 日 (土) 海峡メッセ下関

第 1 会場 1F 展示見本市会場		第 2 会場 8F 801 大会議室		第 3 会場 9F 海峡ホール		第 4 会場 10F 国際会議場		展示会場 1F 展示見本市会場				
								開会式 9:00 ～		総合受付	クローク	
特別企画1： 青年部企画 先輩に聞く！認定資格の メリットと現実 ～これから認定資格を 目指す人のための リアルガイド～ 9:30 ～ 12:00		日臨技会長講演 臨床検査の現状と今後 ～日臨技の方向性について～ 長沢 光章 10:00 ～ 11:00		一般演題 1 免疫血清・臨床化学① 23 ～ 25 9:30 ～ 10:00		一般演題 4 微生物① 1 ～ 4 9:30 ～ 10:10		企業 展 示				
		日臨技企画 大規模災害に備える 日臨技の災害対策（連絡・連携・ 身の安全そして協定・訓練） 三澤 成毅 11:00 ～ 12:00		一般演題 2 その他 160 ～ 163 10:00 ～ 10:40		一般演題 5 微生物② 5 ～ 8 10:10 ～ 10:50						
				一般演題 3 遺伝子・染色体 141 ～ 143 10:40 ～ 11:10		一般演題 6 チーム医療① 153 ～ 155 10:50 ～ 11:20						
												一般演題 7 チーム医療② 156 ～ 159 11:20 ～ 12:00
ランチョンセミナー 1 C型肝炎ウイルス撲滅に向け た取り組み アボットジャパン合同会社 12:30 ～ 13:30		ランチョンセミナー 2 MASLD診療ガイドライン 2026に見る非侵襲的検査の 役割—ELFスコアの活用— シーメンスヘルスケア・ ダイアグノスティクス株式会社 12:30 ～ 13:30		ランチョンセミナー 3 “何かおかしい”を見逃さない —生理検査における機器と技術 の精度管理— 日本光電工業株式会社 12:30 ～ 13:30								
シンポジウム 1： 臨床一般部門 未来を動かす！心に残った 一般検査症例からの学び ～経験をつなぎ、 未来をひらく～ 15:30 ～ 17:30		シンポジウム 2： 輸血細胞治療部門 輸血医療の質向上を支える ガイドライン 検査・製剤保管・有害事象対応 15:30 ～ 17:00		シンポジウム 3： 遺伝子・染色体部門 部門横断で理解する 遺伝子検査 遺伝子で超える 分野の垣根 15:30 ～ 17:30		スイーツセミナー スイーツを食べながら考える！ 未来を創る臨床検査室DX ～Digital Solutionが導く、 一元管理と次世代 ジェネラリスト育成の形～ ロシュ・ダイアグノス ティクス株式会社 15:00 ～ 16:00		9:30 ～ 17:00				
								8:30 ～ 17:30				
情報交換会（懇親会） シーモール下関 4Fシーモールホール 18:30 ～												

下関市生涯学習プラザ

第 5 会場 1F 海のホール	第 6 会場 2F 風のホール	第 7 会場 2F 宙のホール	中高生進路支援ガイダンス会場 2F 学習室 1・2	
				9:00
				10:00
一般演題 8 生理① 76～80 9:30～10:20	一般演題 11 血液① 42～45 9:30～10:10	一般演題 15 生理④ 91～95 9:30～10:20		11:00
一般演題 9 生理② 81～85 10:20～11:10	一般演題 12 血液② 46～49 10:10～10:50	一般演題 16 生理⑤ 96～99 10:20～11:00		12:00
一般演題 10 生理③ 86～90 11:10～12:00	一般演題 13 血液③ 50～53 10:50～11:30	一般演題 17 生理⑥ 100～103 11:00～11:40		13:00
	一般演題 14 血液④ 54～56 11:30～12:00			14:00
				15:00
	ランチョンセミナー 4 基礎から学ぶ心不全の話 ～デタミナー LX NT-proBNPのご紹介～ キヤノンメディカル ダイアグノスティックス株式会社 12:30～13:30	ランチョンセミナー 5 日常検査で遭遇する凝固検査の 異常値・ピットフォール 積水メディカル株式会社 12:30～13:30		16:00
市民公開講座 父が語る 石川佳純の新たな挑戦 石川 公久 13:45～14:45				17:00
				18:00
特別企画2：臨床生理部門 中四国超音波会議2026 パニック所見とその運用 15:30～17:00	特別企画3：臨床血液部門 症例から学ぶ血栓止血学 異常値を見極めよう！ 真実を見放く病態アプローチ 15:30～17:30	一般演題 18 管理運営① 144～147 15:30～16:10 一般演題 19 管理運営② 148～152 16:10～17:00		
情報交換会（懇親会） シーモール下関 4Fシーモールホール 18:30～				

2026 年 11 月 8 日 (日) 海峡メッセ下関

	第 1 会場 1F 展示見本市会場	第 2 会場 8F 801 大会議室	第 3 会場 9F 海峡ホール	第 4 会場 10F 国際会議場	展示会場 1F 展示見本市会場		
9:00	一般演題 20 生理⑦ 104 ～ 108 9:00 ～ 9:50	学生フォーラム A 臨床検査技師の養成と卒前・ 卒後教育のあり方 ～養成機関と現場の連携～ 9:00 ～ 11:00	一般演題 22 微生物③ 9 ～ 11 9:00 ～ 9:30	一般演題 26 免疫血清・臨床化学② 26 ～ 29 9:00 ～ 9:40	企業 展 示	総 合 受 付	ク ロ ー ク
10:00	一般演題 21 血液⑤ 57 ～ 60 9:50 ～ 10:30		一般演題 23 微生物④ 12 ～ 14 9:30 ～ 10:00	一般演題 27 免疫血清・臨床化学③ 30 ～ 33 9:40 ～ 10:20			
	女性企画 「はたらき方は私が決める」 ～人生の航海図は何度でも 書き直せる～ 中村 洋子 10:40 ～ 11:40		一般演題 24 微生物⑤ 15 ～ 18 10:00 ～ 10:40	一般演題 28 免疫血清・臨床化学④ 34 ～ 37 10:20 ～ 11:00			
11:00			一般演題 25 微生物⑥ 19 ～ 22 10:40 ～ 11:20	一般演題 29 免疫血清・臨床化学⑤ 38 ～ 41 11:00 ～ 11:40			
12:00		ランチョンセミナー 6 統合病院開院から10年 一新たな検査室文化の定着と 次の10年への課題ー シスメックス株式会社 12:00 ～ 13:00	ランチョンセミナー 7 診療報酬改定に伴う パニック値適用の再考 ～アンケート結果からみる現 状と運用改善のヒント～ 株式会社日立ハイテク 12:00 ～ 13:00	ランチョンセミナー 8 免疫装置更新により採血から 30分報告実現 「Accuraseed導入したこと により診療のTAT改善へ」 富士フイルム和光純薬株式会社 12:00 ～ 13:00			
13:00							
14:00	シンポジウム 4： 臨床血液部門 血液検査技師の未来を考える 進歩する医療の中で必要と される血液検査技師を目指して 13:20 ～ 15:20	学生フォーラム B 学生研究発表会 13:15 ～ 15:15	シンポジウム 5： 臨床微生物部門 微生物検査室の継承と革新 ー人口減少・医療DX時代に おける存在価値を描くー 13:20 ～ 15:20	シンポジウム 6： 生物化学分析部門・ 臨床検査総合部門合同 災害時における臨床検査 ～もしもの時へ備えるために～ 災害対策における臨床検査の 平時の準備 13:20 ～ 15:20		9:00 ～ 14:30	8:30 ～ 14:30
15:00							
	閉会式 15:30 ～						8:30 ～ 16:00
16:00							
17:00							
18:00							

下関市生涯学習プラザ

第 5 会場 1F 海のホール	第 6 会場 2F 風のホール	第 7 会場 2F 宙のホール	中高生進路支援ガイダンス会場 2F 学習室 1・2	
				9:00
一般演題 30 生理⑧ 109～112 9:00～9:40	一般演題 34 細胞 71～75 9:00～9:50	一般演題 38 一般① 125～128 9:00～9:40		
一般演題 31 生理⑨ 113～116 9:40～10:20	一般演題 35 病理① 61～63 9:50～10:20	一般演題 39 一般② 129～132 9:40～10:20		10:00
一般演題 32 生理⑩ 117～121 10:20～11:10	一般演題 36 病理② 64～66 10:20～10:50	一般演題 40 輸血① 133～136 10:20～11:00		11:00
一般演題 33 生理⑪ 122～124 11:10～11:40	一般演題 37 病理③ 67～70 10:50～11:30	一般演題 41 輸血② 137～140 11:00～11:40		
	ランチョンセミナー 9 MASLD時代の肝線維化評価における IV型コラーゲン・7Sの位置付け H.U.フロンティア株式会社 12:00～13:00	ランチョンセミナー 10 「Step up！腹部エコー」 キヤノメディカルシステムズ株式会社 12:00～13:00	中高生のための 進路支援ガイダンス 9:30～14:30	12:00
				13:00
シンポジウム 7： 臨床生理部門 面白き生理検査を未来に繋ぐ 教育訓練による技術の継承 13:20～15:20	シンポジウム 8： 病理細胞部門 これからの病理検体管理について 考える 未来の検査を見据えて 13:20～14:40	特別企画4： タスク・シフト/ シェア タスク・シフト/ シェアで認められた 新たな業務について ～これからの臨床検査技師の在り方や 存在感を確認し、臨床検査技師の新た な価値観を考え未来を見据える～ 13:20～15:00		14:00
				15:00
				16:00
				17:00
				18:00

学会運営のお知らせ

I. 学会へ参加される皆様へ

1. 学会参加費

参加区分	事前参加費	当日参加費
日臨技会員	¥5,000	¥5,000
賛助会員、関連学会、団体	—	¥5,000
日臨技非会員	—	¥15,000
学生・大学院生	—	無料

2. 参加受付場所・受付時間

海峡メッセ下関 1階 展示見本市会場内 総合受付

＊生涯学習プラザには受付はございません

11月7日(土) 8:30～17:30

11月8日(日) 8:30～14:30

3. 当日の受付方法

1) 日臨技会員

◆事前参加登録をされた方

- ・参加証を事前に郵送しますので、必ずご持参ください。
- ・生涯教育点数付与を行いますので、受付時間内に必ず「事前参加受付」へお立ち寄りいただき、日臨技会員証をご提示ください。

◆事前参加登録をされていない方

- ・受付で当日参加登録用紙をご記入いただき、「当日参加受付」窓口で参加費をお支払いください(現金のみ)。
- ・生涯教育点数付与もその時に行いますので、日臨技会員証を必ずご提示ください。
- ・参加証の記名は各自、記名台で行ってください。

2) 非会員・賛助会員

- ・受付で当日参加登録用紙をご記入いただき、「当日参加受付」窓口で参加費をお支払いください(現金のみ)。参加証ならびに領収書をお渡しいたします。
- ・参加証の記名は各自、記名台で行ってください。

3) 学生

- ・受付で当日参加登録用紙をご記入いただき、学生証を持参のうえ「当日参加受付」窓口へご提示ください。参加証をお渡しいたします。
- ・参加証の記名は各自、記名台で行ってください。

※参加証ケース・ストラップは、受付の記名台にありますので、各自お取りいただき、学会期間中会場内では常に参加証をご着用ください。

4. ランチョンセミナー整理券配布

◆事前申込をされた方

- ・学会参加証とあわせてランチョンセミナー入場整理券も事前に郵送しますので、ご持参ください。
- ・入場整理券の「再発行」はできませんので、お忘れや紛失にはご注意ください。
また、申込内容の「変更」もいたしかねますので、ご了承ください。

◆当日配布

- ・海峡メッセ下関 1 階 展示見本市会場前入口 にて両日とも 8:45 より先着順で配布します。
- ・お1人様1日あたり1枚限りとし、無くなり次第終了とさせていただきます。
- ・生涯学習プラザでの配布は行いません。

5. クローフ

- ・海峡メッセ下関 1 階 展示見本市会場内に設置します。
貴重品（パソコン等）や傘のお預かりはできません。
また、お預かりは当日限りとし、翌日までのお預かりはいたしかねますので、以下の開設時間内に必ずお引き取りください。
※情報交換会へ参加される方は忘れずにお持ち帰りください。
11月7日（土）8:30～17:45
11月8日（日）8:30～16:00

6. 生涯教育研修認定

学会に参加された日臨技会員の方は、生涯教育研修制度に従って下記の点数が認定されます。

参加のみ	演者・講師	司会・座長	共同演者
30点	50点	40点	40点

7. 情報交換会

皆様お誘い合わせのうえ、是非ご参加ください。

日 時：11月7日（土）18:30～

会 場：シーモールホール

〒750-0025 山口県下関市竹崎町4丁目4

シーモール下関 4F

定 員：300名 ※上限に達し次第、受付終了いたします。

参加費：6,000円

◆事前申込をされた方

- ・学会参加証右下に赤い○を印刷しております。情報交換会場入口でご掲示いただきますので、参加証を忘れずにご持参ください。

◆当日申込の場合

- ・学会受付内の「当日参加受付」窓口でお申込みください。
- ・定員になり次第受付を終了させていただきます。

8. 開会式

第59回学会開会式を以下のとおり開催します。会員皆様の多数のご参加をお願いいたします。

日 時：11月7日(土) 9:00～9:15

会 場：1F 展示会場(展示見本市会場内)

9. 学生フォーラム

中四国支部内の臨床検査技師養成校の学生を対象に、学生フォーラムを実施します。

会員との意見交換や、卒業後の働くイメージを具現化してもらうための企画です。会員の皆様も是非お気軽にご参加ください。

学生フォーラム A

日 時：11月8日(日) 9:00～11:00

場 所：海峡メッセ下関 8F 第2会場

学生フォーラム B

日 時：11月8日(日) 13:15～15:15

場 所：海峡メッセ下関 8F 第2会場

10. 中高生のための進路支援ガイダンス

山口県内の中高生を対象に臨床検査技師の職業紹介を実施します。

日 時：11月8日(日) 9:30～14:30

場 所：下関市生涯学習プラザ 2F 学習室1

11. 館内のWiFi環境について

各施設が提供するWiFiサービスがご利用いただけますが、エリアが限られており、またアクセスが集中しますとつながりにくくなる可能性がございます。

12. その他

- ・講演会場内では携帯電話は必ずマナーモードに設定ください。
- ・会場内での撮影・録音は原則禁止します。撮影等を希望される方は「総合受付」にて許可を得てください。
- ・取材等で事務局の許可を得ている方は必ずプレスタグを着用してください。

Ⅱ. 発表者の皆様へ

1. PCデータ受付

受付は両施設でございます。

それぞれの発表会場にあるPCデータ受付にてセッション開始の60分前(朝の最初のセッションの方は30分前)までに**必ずご自身が発表するデータの受付・確認を行ってください。**

第1～第4会場でご発表の方：PCセンター①海峡メッセ下関1階 第1会場前ロビー

第5～第7会場でご発表の方：PCセンター②下関市生涯学習プラザ2階 第6会場前ロビー

11月8日(日)ご発表の方も7日(土)に受付可能です。

受付時間：11月7日(土)8:30～17:30

11月8日(日)8:30～14:30

2. 進行情報

◆シンポジウム

- ・発表時間、質疑時間、総合討論の有無については、プログラムごとに異なります。別途担当者から連絡している進行内容をご確認ください。
- ・学会場での打合せ会が開催される場合は、時間・場所を別途ご連絡します。

◆一般演題

- ・発表6分、質疑応答3分、準備1分、合計10分です。
- ・発表時間は口演を開始した時からではなく、『座長により演題が紹介された時から』とします。
- ・発表終了1分前に黄色ランプ、終了・超過時には赤色ランプを点灯してお知らせします。円滑な進行のため、時間厳守をお願いします。

3. 発表データの受付について

- ・発表データはPC本体をお持ちいただくか、USBフラッシュメモリをお持ちください。
※Macintoshでの作成及び動画をご使用の場合は、必ずご自身のPCをお持ちください。
- ・発表に使用されるPowerPointデータに動画ファイルを添付している場合は、PC本体のご持参を推奨いたします。
- ・音声もご使用いただけます。データ受付の際に必ずお知らせください。発表の際は、演台に設置しております操作用キーボード・マウスを使って、ご本人により操作をお願いいたします。

【発表データ作成の注意点】

- ①学会場に用意するPCの仕様は以下の通りです。

OS：Windows11 アプリケーション：PowerPoint for Microsoft 2024

- ②スライドサイズは、16：9で作成いただく事を推奨いたします。(4：3も可能です)

- ③フォントは、Windows11に標準搭載されているフォントのみ使用可能です。

日本語：MSゴシック、MS明朝、MSP明朝、MSPゴシック

英語：Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman

-
- ④動画データを使用の場合は、Windows Media Playerで再生できる動画ファイルをお持ちください。
 - ⑤グラフや動画などをリンクさせている場合は、リンク切れにご注意ください。
 - ⑥ファイル名は「演題番号_名前.pptx」で保存してください。
 - ⑦発表データは、作成したPC以外で必ず動作を確認してください。
 - ⑧PC受付でお預かりした発表用データは、学術集会終了後に、運営事務局で責任を持って消去いたします。
- ※以下「利益相反開示について」もご参照ください。

【PC持ち込みの際の注意点】

- ①プロジェクターへの映像出力はHDMIです。
- ②PC本体のACアダプタは、必ずご用意ください。
- ③スクリーンセーバー、省電力設定、ウイルスチェックならびに起動時のパスワードはあらかじめ解除しておいてください。
- ④発表者ツールのご使用はできません。
- ⑤必ずバックアップデータをUSBフラッシュメモリにてご持参ください。
- ⑥PC受付での試写確認後に、セッション開始の20分前までに会場内左手前方のPCオペレーター席へPC本体をお持ちください。講演終了後、PCオペレーター席にてPC本体をご返却いたします。

【発表】

演台にはモニター・キーボード・マウス・レーザーポインターを設置しています。
発表開始時にご自身のデータであることをご確認ください。
ページ送りはご自身でお願いいたします。

Ⅲ. 座長・司会の方へ

座長受付はございません。座長は担当セッションの15分前までに、講演会場の右手前方にある「次座長席」へご着席ください。15分前までに確認できない場合は座長欠席とみなし、代理座長の手配を開始いたしますので、時間厳守でお願いします。
担当するセッション時間を厳守し、円滑な進行にご協力ください。

◆シンポジウム

- ・発表時間、質疑時間、総合討論の有無については、別途担当者よりお知らせします。
- ・学会場での打合せ会が開催される場合は、時間・場所を別途ご連絡します。

◆一般演題

- ・時間通りの進行にご協力ください。
- ・支部学術奨励賞の審査をお願いします。

審査対象が含まれる該当セッションには開始前に会場スタッフより「支部学術奨励賞」の推薦用紙をお渡しします。ご記入後、学会期間内に会場スタッフもしくは受付の総合案内窓口にご提出ください。

MEMO

[illegible]

企業展示のご案内

1. 36社の企業展示が実施されます。多数のご来場をお待ちしております

11月7日(土) 9:30～17:00

11月8日(日) 9:00～14:30

2. 企業展示とあわせてスタンプラリー抽選会を実施します。各展示ブースを回り台紙にスタンプを集めてください。10社のスタンプが集まりましたら、総合受付にございます、スタンプラリー抽選会場までお越しください。抽選で景品をご準備しております。景品が無くなり次第、終了とさせていただきます。

抽選時間

11月7日(土) 10:00～17:00

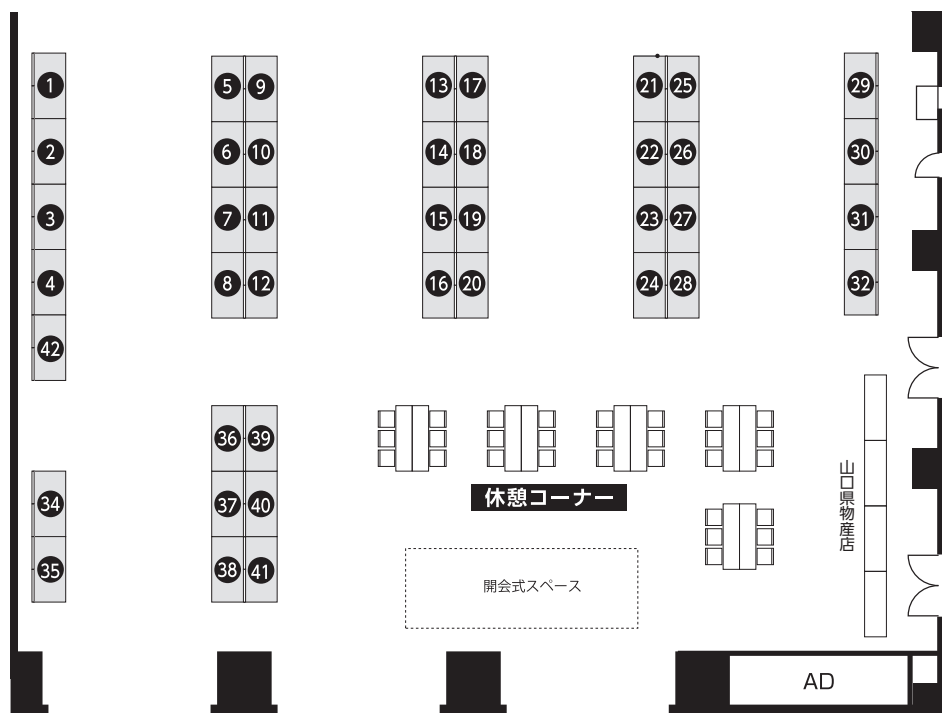
11月8日(日) 9:00～14:30

*台紙は本紙の最終ページにございます。

1	ラジオメーター株式会社
2	ベックマン・コールター株式会社
3	日本光電工業株式会社
4	株式会社タウンズ
5・6	株式会社テクノメディカ
7	シーメンズヘルスケア・ ダイアグノスティクス株式会社
8	株式会社エイアンドティー
9	東ソー株式会社
10	チェスト株式会社
11	栄研化学株式会社
12	株式会社ソリトンシステムズ
13	アークレイマーケティング株式会社
14	フクダ電子広島販売株式会社
15	ロシユ・ダイアグノスティクス 株式会社
16	キヤノンメディカルシステムズ 株式会社
17・18	積水メディカル株式会社
19	株式会社ミズホメディー
20	極東製薬工業株式会社 / 東洋紡株式会社
21	バイオメリュー・ジャパン株式会社

22	株式会社フィリップス・ジャパン
23	株式会社キューメイ研究所
24	島津ダイアグノスティクス株式会社
25	富士フイルムメディカル株式会社
26	富士フイルム和光純薬株式会社
27	アボットジャパン合同会社
28	テルモ株式会社
29	株式会社アステム
30	アルフレッサファーマ株式会社
31	小林クリエイト株式会社
32	メディカルシステム株式会社
34・35	東洋羽毛中四国販売株式会社
36	株式会社堀場製作所
37	P H C株式会社
38	シスメックス株式会社
39	オーソ・クリニカル・ ダイアグノスティクス株式会社
40	次期開催県(香川県臨床検査技師会)
41	日本臨床検査技師連盟
42	ペリージョンソン ラボラトリー アクレディテーション インク

展示ブース一覧



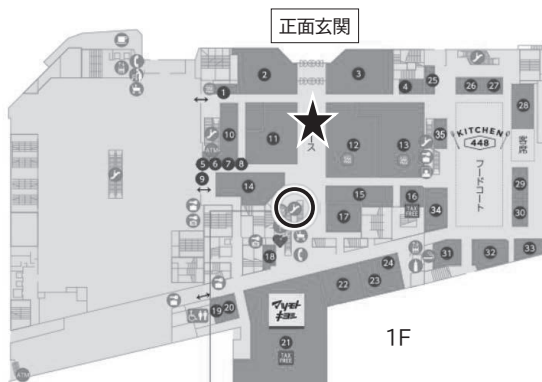
情報交換会

11月7日(土曜日) 18時30分～

受付開始:18時から

場所:シーモールホール

■■■■ 経路案内 ■■■■



■■■■ シーモール下関 ■■■■

シーモール内に誘導スタッフがいます。
スタッフの指示に従い、お進み下さい。

★ 誘導スタッフ

【1F】

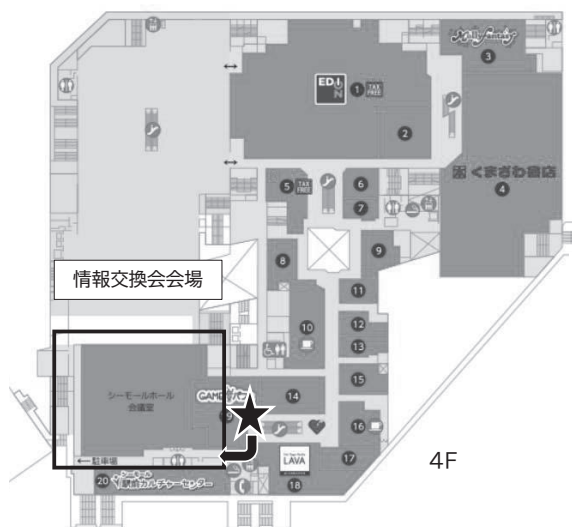
正面から入り、正面にあるエスカレーターで 2F 上がります



【2F】
エスカレーターで 2F が上がったら、
そのまま真っ直ぐ進みます。

右に曲がりエスカレーターで
4F まで上がります。

2F



【4F】
ゲームセンターがあり、
通路がわかりにくくなっています。

4F

各県別演題数

一般演題

	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	学生	合計
微生物	1	2	4	3	8			1	2	1	22
免疫血清		1	1	3	3	1	2				11
血液			3	4	6	2	1	1	1		18
臨床化学		1		1	3			1	1	1	8
病理					7				1	2	10
細胞		1			2					2	5
生理	1	4	8	10	14	5	2	4	1		49
一般	1	1			5	1					8
公衆衛生											0
輸血	1			2	4				1		8
情報システム											0
遺伝子、染色体					2		1				3
管理運営			4	2	3						9
教育											0
チーム医療	1			2	4						7
その他							2			2	4
総合計	5	10	20	27	61	9	8	7	7	8	162

一般演題座長一覧

2026年11月7日(土)

会場	セッション名	演題番号	セッション時間	氏名	所属施設名
第3会場	免疫血清・臨床化学①	23～25	9:30～10:00	香西 宣秀	香川県厚生連屋島総合病院
	その他	160～163	10:00～10:40	清水 勇輝	山口大学大学院医学系研究科保健学専攻
	遺伝子・染色体	141～143	10:40～11:10	河内 佳子	公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院臨床検査技術部
第4会場	微生物①	1～4	9:30～10:10	平井 弘貴	公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院臨床検査技術部
	微生物②	5～8	10:10～10:50	吉田 知子	広島市立北部医療センター 安佐市民病院
	チーム医療①	153～155	10:50～11:20	保木本文子	鳥取赤十字病院検査部
	チーム医療②	156～159	11:20～12:00	西岡 光昭	山口大学医学部附属病院検査部
第5会場	生理①	76～80	9:30～10:20	田中 智子	山口大学医学部附属病院検査部
	生理②	81～85	10:20～11:10	山内 佑輝	香川労災病院検査科
	生理③	86～90	11:10～12:00	岡崎 渚	高知大学医学部附属病院 医療技術部臨床検査部門
第6会場	血液①	42～45	9:30～10:10	志水 俊夫	徳島赤十字病院検査部
	血液②	46～49	10:10～10:50	中村友紀子	広島大学病院診療支援部 臨床検査部門
	血液③	50～53	10:50～11:30	井上 祐太	独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター
	血液④	54～56	11:30～12:00	瀬尾佳代子	香川大学医学部附属病院 医療技術部検査部門
第7会場	生理④	91～95	9:30～10:20	黒川 真悟	岡山市立市民病院臨床検査技術科
	生理⑤	96～99	10:20～11:00	大西 巧真	岡山大学病院医療技術部
	生理⑥	100～103	11:00～11:40	朽木 達也	松江赤十字病院検査部
	管理運営①	144～147	15:30～16:10	中川 尚久	公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院臨床検査技術部
	管理運営②	148～152	16:10～17:00	小松 浩基	厚生連広島総合病院臨床研究検査科

2026年11月8日(日)

会場	セッション名	演題番号	セッション時間	氏名	所属施設名
第1会場	生理⑦	104～108	9:00～9:50	栗村 尚史	県立広島病院臨床研究検査科
	血液⑤	57～60	9:50～10:30	荻原 紀子	岡山赤十字病院検査部
第3会場	微生物③	9～11	9:00～9:30	岩上 奈桜	宇部中央病院中央検査室
	微生物④	12～14	9:30～10:00	川島 史祥	島根大学医学部附属病院検査部
	微生物⑤	15～18	10:00～10:40	塚田 康弘	社会医療法人同愛会博愛病院 臨床検査部
	微生物⑥	19～22	10:40～11:20	早川 貴範	徳島県立中央病院 LSI メディエンス検査室
第4会場	免疫血清・ 臨床化学②	26～29	9:00～9:40	福田 賢一	鳥取赤十字病院検査部
	免疫血清・ 臨床化学③	30～33	9:40～10:20	岡崎 亮太	島根大学医学部附属病院検査部
	免疫血清・ 臨床化学④	34～37	10:20～11:00	神岡 良助	松山赤十字病院検査部
	免疫血清・ 臨床化学⑤	38～41	11:00～11:40	出間 智行	高知大学医学部附属病院 医療技術部臨床検査部門／検査部
第5会場	生理⑧	109～112	9:00～9:40	上田 直幸	広島大学病院診療支援部
	生理⑨	113～116	9:40～10:20	野津 陽子	鳥取赤十字病院検査部
	生理⑩	117～121	10:20～11:10	妹尾 彰之	徳島赤十字病院検査部
	生理⑪	122～124	11:10～11:40	奥田 安範	愛媛県立中央病院検査部
第6会場	細胞	71～75	9:00～9:50	筒井 宏行	高知赤十字病院病理診断科部
	病理①	61～63	9:50～10:20	道中 孝典	中国労災病院中央検査部
	病理②	64～66	10:20～10:50	久保 智子	NHO 浜田医療センター臨床検査科
	病理③	67～70	10:50～11:30	松家 由紀	一般財団法人永頼会松山市民病院 臨床検査課
第7会場	一般①	125～128	9:00～9:40	徳永 裕介	広島赤十字・原爆病院輸血部
	一般②	129～132	9:40～10:20	宮本 笑里	JCHO 徳山中央病院臨床検査部
	輸血①	133～136	10:20～11:00	山地 瑞穂	三豊総合病院中央検査部
	輸血②	137～140	11:00～11:40	岡本 康二	愛媛大学医学部附属病院検査部

中四国支部医学検査学会のあゆみ

回	開催年月日	開催地	開催県
1	昭和43年10月13日	広島市	広島県
2	昭和44年11月12日	松山市	愛媛県
3	昭和45年10月10日	鳥取市	鳥取県
4	昭和46年11月21日	高知市	高知県
5	昭和47年11月 5日	山口市	山口県
6	昭和48年11月 3日	高松市	香川県
7	昭和49年11月 3日	松江市	島根県
8	昭和50年11月30日	徳島市	徳島県
9	昭和51年10月30日～10月31日	岡山市	岡山県
10	昭和52年 9月24日～ 9月25日	広島市	広島県
11	昭和53年 9月23日～ 9月24日	松山市	愛媛県
12	昭和54年10月 6日～10月 7日	米子市	鳥取県
13	昭和55年 9月23日～ 9月24日	高知市	高知県
14	昭和56年10月24日～10月25日	下関市	山口県
15	昭和57年10月30日～10月31日	丸亀市	香川県
16	昭和58年10月 6日～10月 7日	松江市	島根県
17	昭和59年10月 6日～10月 7日	徳島市	徳島県
18	昭和60年11月 3日～11月 4日	倉敷市	岡山県
19	昭和61年11月 1日～11月 2日	広島市	広島県
20	昭和62年10月31日～11月 1日	松山市	愛媛県
21	昭和63年10月 8日～10月 9日	鳥取市	鳥取県
22	平成 元年11月 3日～11月 4日	高知市	高知県
23	平成 2年11月10日～11月11日	山口市	山口県
24	平成 3年10月26日～10月27日	香川市	香川県
25	平成 4年11月 7日～11月 8日	松江市	島根県
26	平成 5年 9月25日～ 9月26日	徳島市	徳島県
27	平成 6年10月29日～10月30日	岡山市	岡山県
28	平成 7年10月14日～10月15日	広島市	広島県
29	平成 8年10月12日～10月13日	新居浜市	愛媛県
30	平成 9年10月10日～10月11日	米子市	鳥取県
31	平成10年 9月26日～ 9月27日	高知市	高知県
32	平成11年10月 9日～10月10日	山口市	山口県
33	平成12年10月21日～10月22日	高松市	香川県

回	開催年月日	開催地	開催県
34	平成 13 年 9 月 29 日～ 9 月 30 日	松江市	島根県
35	平成 14 年 9 月 28 日～ 9 月 29 日	徳島市	徳島県
36	平成 15 年 11 月 1 日～ 11 月 2 日	岡山市	岡山県
37	平成 16 年 11 月 6 日～ 11 月 7 日	広島市	広島県
38	平成 17 年 11 月 5 日～ 11 月 6 日	松山市	愛媛県
39	平成 18 年 11 月 3 日～ 11 月 4 日	鳥取市	鳥取県
40	平成 19 年 10 月 27 日～ 10 月 28 日	高知市	高知県
41	平成 20 年 11 月 1 日～ 11 月 2 日	下関市	山口県
42	平成 21 年 10 月 31 日～ 11 月 1 日	高松市	香川県
43	平成 22 年 11 月 6 日～ 11 月 7 日	松江市	島根県
44	平成 23 年 11 月 5 日～ 11 月 6 日	徳島市	徳島県
45	平成 24 年 11 月 3 日～ 11 月 4 日	岡山市	岡山県
46	平成 25 年 11 月 9 日～ 11 月 10 日	広島市	広島県
47	平成 26 年 9 月 13 日～ 9 月 14 日	松山市	愛媛県
48	平成 27 年 11 月 7 日～ 11 月 8 日	米子市	鳥取県
49	平成 28 年 11 月 25 日～ 11 月 26 日	高知市	高知県
50	平成 29 年 11 月 11 日～ 11 月 12 日	下関市	山口県
51	平成 30 年 11 月 24 日～ 11 月 25 日	高松市	香川県
52	令和 元年 11 月 2 日～ 11 月 3 日	松江市	島根県
53	令和 2 年 11 月 24 日～ 11 月 25 日	徳島市	徳島県
54	令和 3 年 12 月 3 日～ 12 月 26 日	オンデマンド	岡山県
55	令和 4 年 10 月 22 日～ 10 月 23 日	広島市	広島県
56	令和 5 年 9 月 16 日～ 9 月 17 日	松山市	愛媛県
57	令和 6 年 11 月 2 日～ 11 月 3 日	鳥取市	鳥取県
58	令和 7 年 11 月 29 日～ 11 月 30 日	高知市	高知県
59	令和 8 年 11 月 7 日～ 11 月 8 日	下関市	山口県

※第 34 回より中国四国医学検査学会に改称

※第 45 回より日臨技中四国支部医学検査学会に改称

※第 53 回新型コロナウイルス感染の影響により開催中止

特別講演一覧

市民公開講座

11月7日(土) 13:45～14:45 第5会場

司会：中杉 義男(総合病院山口赤十字病院)

父が語る 石川佳純の新たな挑戦

石川 公久

株式会社 読売アルスS 専務取締役

女性企画

11月8日(日) 10:40～11:40 第1会場

司会：兼重 良恵(美祢市立美東病院)

「はたらき方は私が決める」～人生の航海図は何度でも書き直せる～

中村 洋子

香蘭女子短期大学 保育学科 准教授

日臨技企画一覧

日臨技会長講演

11月7日(土) 10:00～11:00 第2会場

司会：檜林 秀記(萩市民病院/一般社団法人 山口県臨床検査技師会 会長)

臨床検査の現状と今後 ～日臨技の方向性について～

長沢 光章

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会代表理事会長

日臨技企画

11月7日(土) 11:00～12:00 第2会場

司会：岡田 宏之(JA山口厚生連 周東総合病院)

大規模災害に備える

日臨技の災害対策(連絡・連携・身の安全そして協定・訓練)

三澤 成毅

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会執行理事

学生フォーラム一覧

学生フォーラム A

11月8日(日) 9:00～11:00 第2会場

臨床検査技師の養成と卒前・卒後教育のあり方～養成機関と現場の連携～

司会：清水 勇輝（山口大学医学部 保健学科 検査技術科学専攻）

1 現役学生の立場から

中村 真子

香川県立保健医療大学 保健医療学部 臨床検査学科

竹田 利子

山口大学 医学部 保健学科 検査技術科学専攻

2 養成校の立場から

野島 望

倉敷芸術科学大学 生命科学部 生命医科学科

3 若手技師の立場から

藤井 智大

山口大学医学部附属病院 検査部

4 日臨技の立場から

「時代の変遷と医療の進歩に対する臨床検査技師の教育と将来展望」

實原 正明

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 代表理事副会長

目的：AI技術の発達やタスク・シフト/シェアの推進など、臨床検査技師を取り巻く医療環境の変化に鑑み、次世代に求められる臨床検査技師像の資質・能力を模索するとともに、その養成に向けた教育体制の改革案を議論する。学校教育から臨床現場への円滑な移行と継続的なキャリア形成を可能にするため、5年後・10年後の将来像を見据え、現行の卒前・卒後教育における課題を抽出し討論する。

学生研究発表会

司会：清水 勇輝（山口大学医学部 保健学科 検査技術科学専攻）

- 1 **テストステロン・エストラジオール投与マウスにおける排尿動態の経時的推移と前立腺形態の検討**
岡本 莉音
広島国際大学 保健医療学部 医療技術学科
- 2 **臨床検査として利用される血中タンパク質の特徴解析**
潮上 知果
岡山大学 医学部 保健学科 検査技術科学専攻
- 3 **鼻腔から脳への抗体医薬送達を促進する細胞膜透過ペプチドの構造特性の検討**
大呂 正宗
岡山理科大学大学院 理工学研究科 自然科学専攻
- 4 **医療データベースによる間質性肺炎治療薬の探索および治療効果の検討**
丹原 空良
岡山理科大学大学院 理工学研究科 自然科学専攻

目的：学部学生の卒業研究等の研究成果を発表できる場は多くないため、学生フォーラムBでは研究に励む学生のために研究発表の場を設ける。発表者となった学生は、研究のみならず発表準備、プレゼンテーションの大変さを実感できることから、卒業後、学会で様々な立場で発表・講演する際の基礎となる良い経験と考える。また、学生フォーラムBでは中四国支部の養成校の学生が参加することから、普段は交流の無い他県の学生の様子を知ることができ、学生にとって今後の学生生活や卒業後の活動にも良い影響があると考えます。

特別企画一覧

特別企画 1：青年部企画

11月7日(土) 9:30～12:00 第1会場

先輩に聞く！認定資格のメリットと現実

～これから認定資格を目指す人のためのリアルガイド～

司会：安藤 弘紀(山口県済生会下関総合病院)

川村 啓斗(独立行政法人 国立病院機構 岩国医療センター)

久田 瑞貴(公益財団法人周南市医療公社 周南市立 新南陽市民病院)

福田総一郎(山口大学医学部附属病院)

藤上 彰弘(防府消化器病センター)

川建龍ノ介(医療法人社団 宇部中央病院)

1 緊急臨床検査士：迅速で正確な判断のできる技師になろう！

若林 龍矢

徳島大学大学院医歯薬学研究部

2 認定血液検査技師：若いうちに受験しよう

森崎 敬祐

国家公務員共済組合連合会 呉共済病院

3 認定心電検査技師：心電図力を高めよう！

梶谷 凌也

松江赤十字病院

4 認定臨床微生物検査技師：感染症診療を支える専門家

白井 達也

国立大学法人 香川大学医学部附属病院

5 認定輸血検査技師：「挑む」輸血のスペシャリストへ

布施 竣介

独立行政法人 労働者健康安全機構 香川労災病院

6 認定病理検査技師：専門知識と高度な技術を病理の発展と医療の向上へ

和田 裕貴

愛媛県立中央病院

7 超音波検査士：資格取得は“学び”の通過点

小川 絢女

地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター 岡山市立市民病院

8 認定一般検査技師：一般検査に関することを幅広く深く問われます

白石美知瑠

総合病院山口赤十字病院

中四国超音波会議 2026 パニック所見とその運用

司会：國光 健太(山口大学医学部附属病院)
妹尾 彰之(徳島赤十字病院)

1 パニック所見の定義、運用の現状

遠藤 桂輔
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

2 超音波検査におけるパニック所見とその運用

新田 江里
島根大学医学部附属病院

3 超音波検査におけるパニック所見の運用 当院のパニック所見運用の現在と未来

高橋 綾華
独立行政法人地域医療機能推進機構 徳山中央病院

症例から学ぶ血栓止血学～異常値を見極めよ！真実を見抜く病態アプローチ～

司会：井上 祐太(独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター)
梅本 陵子(JA 山口厚生連 長門総合病院)

1 正確なループスアンチコアグラント (LA) 判定へのアプローチ方法

野島 順三
山口大学大学院医学系研究科 生体情報検査学

2 APTT凝固波形解析を活用した病態へのアプローチ方法

徳永 尚樹
社会医療法人 川島会 川島病院

3 症例から学ぶ～原因不明のAPTT延長症例を読み解く～ 【症例1】

中里 萌
地方独立行政法人 山口県立病院機構 山口県立総合医療センター

4 症例から学ぶ～原因不明のAPTT延長症例を読み解く～ 【症例2・症例3】

有重沙織里
独立行政法人地域医療機能推進機構 徳山中央病院

タスク・シフト/シェアで認められた新たな業務について
～これからの臨床検査技師の在り方や存在感を確認し、臨床検査技師の新たな価値観を
考え未来を見据える～

司会：岡田 宏之（JA山口厚生連 周東総合病院）
遠藤 香（鳥取生協病院）

- 1 **排便機能外来における臨床検査技師のかかわり 当院における直腸肛門内圧検査のタスク・シフト/シェアへの取り組み**
水口 睦
国家公務員共済組合連合会 広島記念病院
- 2 **消化器内視鏡部門における臨床検査技師の役割 ～ジェネラリストとスペシャリストの両立を目指して～**
臼木ひまり
高知県立幡多けんみん病院
- 3 **当院におけるCGM運用体制の変遷とタスク・シフト/シェアへの取り組み**
古森健太郎
市立八幡浜総合病院
- 4 **当院における造影超音波検査の現状**
金子 師子
独立行政法人地域医療機能推進機構 徳山中央病院

シンポジウム一覧

シンポジウム 1：臨床一般部門

11月7日(土) 15:30～17:30 第1会場

未来を動かす！心に残った一般検査症例からの学び ～経験をつなぎ、未来をひらく～

司会：石倉 純子(松江市立病院)
水間 俊一(地方独立行政法人 山口県立病院機構 山口県立総合医療センター)

SY1-1 経験をつなぎ、未来をひらく

山下 美香
広島赤十字・原爆病院

SY1-2 症例からの学び ～未来に繋げる～

渡辺 智昭
社会福祉法人恩賜財団済生会 松山病院

SY1-3 未来を動かす！心に残った一般検査症例からの学び ～寄生虫検査～

見手倉久治
川崎医科大学附属病院

シンポジウム 2：輸血細胞治療部門

11月7日(土) 15:30～17:00 第2会場

輸血医療の質向上を支えるガイドライン 検査・製剤保管・有害事象対応

司会：山影 信好(医療法人 医誠会 都志見病院)
上原 良太(鳥取県立中央病院)

SY2-1 輸血療法の有害事象とその対策

中邑 幸伸
山口大学医学部附属病院輸血部

SY2-2 輸血用血液製剤保管管理ガイド

奥田 誠
日本赤十字社 血液事業本部

SY2-3 赤血球型検査(赤血球系検査)ガイドライン(改訂5版) 一変遷と実践へのアプローチ

国分寺 晃
広島国際大学

部門横断で理解する遺伝子検査 遺伝子で超える分野の垣根

司会：岩垣 侑真(国立大学法人 徳島大学病院)
中原由紀子(山口大学医学部附属病院)

SY3-1 微生物分野の遺伝子検査

室田 博美
国立大学法人 鳥取大学医学部附属病院

SY3-2 病理部門における遺伝子検査の現状と課題 -当院実績から見た検体品質管理と部門横断的連携-

門屋 孝志
松山赤十字病院

SY3-3 造血器腫瘍における遺伝子検査の役割と実際の運用 ～遺伝子パネル検査「ヘムサイト」の導入を通して～

青江 伯規
岡山大学病院

SY3-4 がんゲノム医療におけるバイオインフォマティクスの役割 広島大学病院の取り組みと解析結果の臨床解釈

中原 輝
広島大学病院

シンポジウム 4：臨床血液部門

11月8日(日) 13:20～15:20 第1会場

血液検査技師の未来を考える～進歩する医療の中で必要とされる血液検査技師を目指して～

司会：勝部 瑞穂（出雲市立総合医療センター）

安藤ゆかり（社会福祉法人恩賜財団済生会 支部岡山県済生会 岡山済生会総合病院）

SY4-1 業務効率化への多角的アプローチ - 生成AIマクロ・パニック値運用改善・RPA/オンプレミスAI展望 -

杉本 圭輔

高知大学医学部附属病院

SY4-2 認定技師の育成 広島県臨床検査技師会 臨床血液部門の活動内容を中心に

西村 龍太

広島赤十字・原爆病院

SY4-3 当院における新人・当直者教育を中心とした人材育成の取り組み

山下 典子

国立大学法人 鳥取大学医学部附属病院

SY4-4 技師養成校での取り組み

三島 清司

山陽女子短期大学

シンポジウム 5：臨床微生物部門

11月8日(日) 13:20～15:20 第3会場

微生物検査室の継承と革新 ― 人口減少・医療DX時代における存在価値を描く ―

司会：田村万里子（地方独立行政法人 山口県立病院機構 山口県立総合医療センター）

檜山 誠也（広島大学病院）

SY5-1 人口減少時代における地域医療の行方 ― 微生物検査室に迫る変化と求められる役割の再定義 ―

河野 允信

医療法人社団 宇部中央病院

SY5-2 地方病院から発信する微生物検査の実践的工夫 ― 日常業務の改善が存在感を生む

原田 耕輔

地方独立行政法人広島県立病院機構 県立二葉の里病院

SY5-3 微生物検査室の存在感をどう高めるか ― 大学病院からの実践報告

飯尾 耕治

岡山大学病院

SY5-4 微生物検査室を次世代につなぐ ― 人材確保と育成の現場から

石丸 美架

愛媛県立中央病院

シンポジウム 6：生物化学分析部門・臨床検査総合部門合同

11月8日(日) 13:20～15:20 第4会場

災害時における臨床検査

～もしもの時へ備えるために～ 災害対策における臨床検査の平時の準備

司会：領家 敬子(鳥根県立中央病院)
浦野 芳弘(JA山口厚生連 長門総合病院)

SY6-1 DMATの視点からみた被災状況評価と支援優先順位の考え方

小原 和隆
さぬき市民病院医療技術部 臨床検査科

SY6-2 災害時の検査継続を支える物品確保 徳島県の取り組み

藤田 望
国立大学法人 徳島大学病院

SY6-3 災害に備えた水の確保と高知県の災害対策

徳弘 慎治
高知大学医学部附属病院医療技術部臨床検査部門

SY6-4 災害時に向けた医療情報システムの準備、EMISの利活用

末永利一郎
山口赤十字病院 医療情報課

シンポジウム 7：臨床生理部門

11月8日(日) 13:20～15:20 第5会場

面白き生理検査を未来に繋ぐ 教育訓練による技術の継承

司会：霜津 宏典(広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院)
吉永 由菜(高知大学医学部附属病院)

SY7-1 受け継がれる知識、拓かれる未来

～当院における心電図教育体制の構築と取り組み～

青木 駿
松山赤十字病院

SY7-2 山口大学医学部附属病院検査部における呼吸機能検査の教育体制

福永小百合
山口大学医学部附属病院

SY7-3 面白き神経生理検査を未来に繋ぐ 脳波・神経伝導検査・誘発電位

高森 稔弘
国立大学法人 鳥取大学医学部附属病院

SY7-4 面白き超音波検査を未来に繋ぐ

西尾 進
国立大学法人 徳島大学病院

これからの病理検体管理について考える 未来の検査を見据えて

司会：田中 智義(医療法人社団 宇部中央病院)
千頭 祐一(高知県高知市病院企業団立 高知医療センター)

SY8-1 ゲノム医療時代に求められる病理検体管理 ―大学病院の役割と責任―

松永 徹
国立大学法人 香川大学医学部附属病院

SY8-2 遺伝子検査を支える前処理工程 ―固定・切出し・保存の最適化と実運用上の課題―

田中 幸
山口大学医学部附属病院

SY8-3 限られた人員・設備で実践する病理検体管理 ―中規模病院の現状

山下 大貴
独立行政法人 国立病院機構 山口宇部医療センター

SY8-4 大学病院として取り組む病理検体管理 ―将来の検査に備えた現実的な工夫

長崎 雅幸
島根大学医学部附属病院検査部

ランチョンセミナー一覧

ランチョンセミナー 1

11月7日(土) 12:30～13:30 第1会場

共催：アボットジャパン合同会社

C型肝炎ウイルス撲滅に向けた取り組み

LS1-1 当院検査部におけるHCV感染者拾い上げの新たな取り組み
～HCV抗体陽性者に対するHCVコア抗原追加測定～

藤永 亜季

山口大学医学部附属病院 検査部 主任

特別講演 C型肝炎の治療の現状と未治療患者の拾い上げ
～HCVコア抗原の可能性を含めて～

日高 勲

山口県済生会山口総合病院 消化器内科 内科部長

ランチョンセミナー 2

11月7日(土) 12:30～13:30 第2会場

共催：シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

LS2 MASLD診療ガイドライン2026に見る非侵襲的検査の役割—ELFスコアの活用法—

萩原 貴裕

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社
LS事業本部LS事業部アッセイラボ&SLSグループ

ランチョンセミナー 3

11月7日(土) 12:30～13:30 第3会場

共催：日本光電工業株式会社

司会：橋本 秀記（萩市民病院 検査科長）

LS3 “何かおかしい”を見逃さない-生理検査における機器と技術の精度管理-

大西 巧真

岡山大学病院 医療技術部

ランチョンセミナー 4

11月7日(土) 12:30～13:30 第6会場

共催：キャノンメディカルダイアグノスティックス株式会社

司会：河村 和也（総合病院山口赤十字病院 検査部）

LS4 基礎から学ぶ心不全の話 ～デタミナーLX NT-proBNPのご紹介～

高木 潤一

キャノンメディカルダイアグノスティックス株式会社 CR推進部学術G

ランチョンセミナー 5**11月7日(土) 12:30～13:30 第7会場****共催：積水メディカル株式会社****LS5 日常検査で遭遇する凝固検査の異常値・ピットフォール**

大崎 修平

積水メディカル株式会社 検査事業部 カスタマーサポートセンター 学術企画グループ

ランチョンセミナー 6**11月8日(日) 12:00～13:00 第2会場****共催：シスメックス株式会社**

司会：松尾 博之(下関市立市民病院 検査部 技師長)

LS6 統合病院開院から10年—新たな検査室文化の定着と次の10年への課題—

森 雅彦

加古川中央市民病院 臨床検査部 技師長

ランチョンセミナー 7**11月8日(日) 12:00～13:00 第3会場****共催：株式会社日立ハイテック**

司会：田中 千晶(広島市立広島市民病院 臨床検査部)

**LS7 診療報酬改定に伴うパニック値運用の再考
～アンケート結果からみる現状と運用改善のヒント～**

高橋 陽平

川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床検査学科

ランチョンセミナー 8**11月8日(日) 12:00～13:00 第4会場****共催：富士フィルム和光純薬株式会社****LS8 免疫装置更新により採血から30分報告実現
「Accuraseed導入したことにより診療のTAT改善へ」**

松原 貴志

地方独立行政法人長崎市立病院機構 長崎みなとメディカルセンター
臨床検査部 副技師長

ランチョンセミナー 9

11月8日(日) 12:00～13:00 第6会場

共催：H.U.フロンティア株式会社

司会：上本 豊美 (JA小郡第一総合病院 研究検査科)

LS9 MASLD時代の肝線維化評価におけるIV型コラーゲン・7Sの位置付け

島田奈菜子

H.U.フロンティア株式会社

カスタマーサポート部 学術ソリューション課

ランチョンセミナー 10

11月8日(日) 12:00～13:00 第7会場

共催：キャノンメディカルシステムズ株式会社

司会：安岡 佳成 (山口県済生会下関総合病院 中央検査科)

LS10 「Step up！腹部エコー」

谷口真由美

川崎医科大学附属病院 中央検査部

スイーツセミナー一覧

スイーツセミナー

11月7日(土) 15:00～16:00 第4会場

共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

司会：岡田 宏之 (JA山口厚生連 周東総合病院 研究検査科 技師長)

SS スイーツを食べながら考える！未来を創る臨床検査室DX ～ Digital Solutionが導く、一元管理と次世代ジェネラリスト育成の形～

町田 淳

地方独立行政法人 神奈川県立病院機構 神奈川県立循環器呼吸器病センター検査科 主任

一般演題一覧

一般演題 1【免疫血清・臨床化学①】 11月7日(土) 9:30～10:00 第3会場

座長：香西 宣秀(香川県厚生連 屋島総合病院)

- 23 健常人を対象とした尿検体を用いた食塩摂取量推算式の妥当性検討
松江赤十字病院 柳 樂 治希
- 24 検査室移設に伴う生化学検査 TAT の変化検証 ―検査工程の再設計の影響―
独立行政法人地域医療機能推進機構 徳山中央病院 佐藤由佳理
- 25 パニック値報告プロセスの可視化と電子カルテ連携への課題 ―システム自動記録による運用改善の検討―
JA 山口厚生連 周東総合病院 蓑田 誠治

一般演題 2【その他】 11月7日(土) 10:00～10:40 第3会場

座長：清水 勇輝(山口大学大学院医学系研究科 保健学専攻)

- 160 AMH測定におけるAIA-パックCL AMHとエクルーシス AMH Plusの測定系差の検討 測定系の違いがFolllitropin Delta投与量に及ぼす影響の解析
厚仁病院 中澤 留美
- 161 乳癌転移阻害因子セマフォリン3Fの機能解析 その1：マウスモデルを用いた*in vivo*解析
広島国際大学 保健医療学部 医療技術学科 臨床検査学専攻 武内 綾哉
- 162 乳癌転移阻害因子セマフォリン3Fの機能解析 その2：乳癌細胞株を用いた*in vitro*解析
広島国際大学 保健医療学部 医療技術学科 臨床検査学専攻 北浦 悠
- 163 血管内皮細胞の低温障害を引き起こす分子機構
香川県立保健医療大学 新美 健太

一般演題 3【遺伝子・染色体】 11月7日(土) 10:40～11:10 第3会場

座長：河内 佳子(公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 臨床検査技術部)

- 141 当院における胃内視鏡廃液を用いた*H. pylori*核酸・CAM耐性遺伝子同時検出の臨床的検討
山口大学医学部附属病院 新川 香苗
- 142 *BRAF* V600E定量的モニタリングが可能であったヘアリー細胞白血病の一例
山口大学大学院 医学系研究科保健学専攻 病態検査学講座 平尾 真依
- 143 VUS再分類を見逃さないために ClinVar登録情報の自動監視システムの構築と運用
香川大学医学部 早田 正和

一般演題 4【微生物①】

11月7日(土) 9:30～10:10 第4会場

座長：平井 弘貴(公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 臨床検査技術部)

1 当院で経験したジアルジア症の2症例

高知赤十字病院 榎本 友美

2 腹膜透析患者から分離された *Paracoccus yeei* による CAPD 腹膜炎の1例

愛媛県立今治病院 渡部 望

3 *Cryptococcus neoformans* による真菌血症・髄膜炎の1例

JA 山口厚生連 周東総合病院 江藤 美咲

4 特異的な症状を呈さず *Corynebacterium ulcerans* を検出するに至った一例

独立行政法人 労働者健康安全機構 山陰労災病院 黒見 晃行

一般演題 5【微生物②】

11月7日(土) 10:10～10:50 第4会場

座長：吉田 知子(広島市立北部医療センター安佐市民病院)

5 Gene Xpert 導入が *Staphylococcus aureus* 菌血症に対する抗菌薬適正使用に与える効果

済生会 山口県済生会山口総合病院 西山 里奈

6 当院嫌気性菌感受性と CLSI M100 ED36 Appendix D の比較

地方独立行政法人 山口県立病院機構 山口県立総合医療センター 田村万里子

7 当院における AST の取り組み

高知県・高知市病院企業団立高知医療センター LSI メディエンス検査室 古川 佐和

8 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE) 検査手順標準化への取り組み

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 安原真奈美

一般演題 6【チーム医療①】

11月7日(土) 10:50～11:20 第4会場

座長：保木本文子(鳥取赤十字病院 検査部)

153 美祢市特定健診における推定1日食塩摂取量検査の導入について

美祢市立美東病院 高木 文也

154 当院の肝疾患コーディネーターの活動

萩市民病院 戸本 弥花

155 約2年間の国際医療 NGO ボランティア活動を終えて

元特定非営利活動法人 ジャパンハート ジャパンハートこども医療センター 森 三郎

一般演題 7【チーム医療②】

11月7日(土) 11:20～12:00 第4会場

座長：西岡 光昭(山口大学医学部附属病院検査部)

- 156 当院における臨床検査「パニック値」運用に関する報告体制について
独立行政法人労働者健康安全機構 山口労災病院 長谷川 聡
- 157 当院における臨床検査技師による皮膚検体採取のタスク・シフト／シェアの取り組み
医療法人社団 八千代会 メリィホスピタル 兼重 愛未
- 158 当院における CONUT 法と BMI を用いた提案型 NST 運用の報告
独立行政法人 国立病院機構 関門医療センター 萬野 梢汰
- 159 当院における持続血糖測定 (CGM) の取り組みについて ～臨床検査技師の強みを活かす～
鳥取生協病院 瀧山 遥華

一般演題 8【生理①】

11月7日(土) 9:30～10:20 第5会場

座長：田中 智子(山口大学医学部附属病院 検査部)

- 76 左室心尖部血栓や心臓腫瘍との鑑別に難渋した心尖部肥大型心筋症の一例
JA 広島総合病院臨床研究検査科 建川 結子
- 77 巨大仮性心室瘤内血栓により脳梗塞を発症した 1 例
独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター 藤中 晴香
- 78 経胸壁心エコー図検査で発見された左室基部血栓の 1 例
徳島大学病院 超音波センター 野中 蓮
- 79 マイコプラズマ肺炎を契機に形成された心腔内血栓により塞栓症を来した 1 例
地方独立行政法人 山口県立病院機構 山口県立総合医療センター 岡崎はるか
- 80 経胸壁心エコー図検査にて冠動脈瘤との鑑別に難渋した心外腫瘍の 1 例
地方独立行政法人広島県立病院機構 県立広島病院 正木 萌

一般演題 9【生理②】**11月7日(土) 10:20～11:10 第5会場**

座長：山内 佑輝(香川労災病院 検査科)

- 81 経胸壁心エコー図検査にてドプラ波形が診断に有用であった右冠動脈冠静脈洞瘻の1例
山口県済生会下関総合病院 田中 紀之
- 82 腹部大動脈ステントグラフト感染にバルサルバ洞動脈瘤穿孔を合併した1例
独立行政法人 国立病院機構 岩国医療センター 臨床検査科 荒川 咲希
- 83 健診を契機に発見されたValsalva洞動脈瘤破裂の1例
愛媛県立中央病院 柴田 桃里
- 84 救急患者での腹部大動脈観察が大動脈解離診断の契機となった2症例
松江赤十字病院 土江 弘美
- 85 経胸壁心エコーで指摘したわずかな動脈解離所見が診断の契機となったA型解離の1例
愛媛県立中央病院検査部 奥田 安範

一般演題 10【生理③】**11月7日(土) 11:10～12:00 第5会場**

座長：岡崎 渚(高知大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門)

- 86 経胸壁心エコー図検査が診断、治療効果判定に有用であった不整脈源性右室心筋症の1例
山口県済生会下関総合病院 栗村 桂子
- 87 左上大静脈遺残を伴わないUnroofed coronary sinusの一例
徳島赤十字病院 妹尾 彰之
- 88 経胸壁心エコー検査を契機に心アミロイドーシスの診断に至った一例
独立行政法人労働者健康安全機構 山口労災病院 松田江里子
- 89 左脚ブロックに伴う心不全症例に左脚領域ペーシングが有効であった一例
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 田中 翔平
- 90 経皮的冠動脈形成術にて右冠動脈治療時Rotablatorにて冠動脈穿孔をきたした1例
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 白崎 頌人

一般演題 11【血液①】**11月7日(土) 9:30～10:10 第6会場**

座長：志水 俊夫(徳島赤十字病院 検査部)

- 42 APTT 試薬「コアグピア APTT-F」および「レボヘム APTT SLA」の基礎的検討
社会医療法人財団 大樹会 総合病院回生病院 宮脇 圭吾
- 43 レボヘム APTT SLAにおける CMT 数値判定法のカットオフ値の設定と CMT パターンの特徴
川崎医科大学附属病院 小川 千紘
- 44 クロスミキシング試験を実施した9症例
総合病院山口赤十字病院 河村 歩美
- 45 非典型的なクロスミキシング試験結果を示した一過性 LAHPS の1例
高知大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門 谷田 百菜

一般演題 12【血液②】**11月7日(土) 10:10～10:50 第6会場**

座長：中村友紀子(広島大学病院 診療支援部 臨床検査部門)

- 46 自動血液凝固測定装置 CA-650において PTが測定不能となった1例
独立行政法人 国立病院機構 とくしま医療センター東病院 村田 円羅
- 47 クリオグロブリン血症合併 WMにおいて APTT 測定不能を繰り返した一例
岡山赤十字病院 荻原 紀子
- 48 卵巣出血を契機に後天性 von Willebrand 症候群が疑われた1症例
地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立広島市民病院 山本 真代
- 49 日本人を対象とした ADAMTS13 活性著減の予測スコアシステムの有用性
地方独立法人広島市立病院機構 広島市立北部医療センター 安佐市民病院 坂野 奏恵

一般演題 13【血液③】

11月7日(土) 10:50～11:30 第6会場

座長：井上 祐太(独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター)

- 50 Venetoclax + azacitidine 療法後に幼若好塩基球の増加を認めた AML-MR の一例
国立大学法人 徳島大学病院 医療技術部 臨床検査技術部門 漆原 南実
- 51 尿崩症を契機に診断された *NUP98* 遺伝子再構成を伴う急性骨髄性白血病の一例
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 絹田 康晃
- 52 複数要因を背景とした銅欠乏による汎血球減少症の1例
山口県厚生農業協同組合連合会 小郡第一総合病院 廣田 忠士
- 53 血液部門と病理部門の連携により末梢血中の乳癌細胞を推定し得た一症例
独立行政法人地域医療機能推進機構 徳山中央病院 吉田 愛実

一般演題 14【血液④】

11月7日(土) 11:30～12:00 第6会場

座長：瀬尾佳代子(香川大学医学部附属病院 医療技術部 検査部門)

- 54 節外再発を来した原発性皮膚びまん性大細胞型B細胞リンパ腫・下肢型の2例
山口大学医学部附属病院 検査部 西本 凌河
- 55 血液検査室からのアドバイスサービスが早期診断・治療につながった ATL の一例
地方独立行政法人 山口県立病院機構 山口県立総合医療センター 本田 媛海
- 56 <取り下げ>

一般演題 15【生理④】

11月7日(土) 9:30～10:20 第7会場

座長：黒川 真悟(岡山市立市民病院 臨床検査技術科)

- 91 長期間ホルター心電図検査運用開始後2年間の調査における評価と有用性について
済生会 今治病院 森 虹太郎
- 92 当院における長時間ホルター心電図検査の運用と有用性について
山口県済生会山口総合病院 渡邊 直己
- 93 当院における長時間心電図記録機器 AT-Patch の運用と取り組み
高松赤十字病院 加藤 優佳
- 94 PH・ASD・AF を合併した低運動耐容能症例における CPX の有用性
地域医療支援病院 オープンシステム 徳山医師会病院 坪井 勇典
- 95 肺拡散能検査における洗い出し量とサンプル量の減量による測定値への影響
山口大学医学部附属病院 清水 滯

一般演題 16【生理⑤】

11月7日(土) 10:20～11:00 第7会場

座長：大西 巧真(岡山大学病院 医療技術部)

- 96 セフェピム投与中の意識障害に対し脳波検査が診断の契機となった一例
鳥取県立中央病院 柴田 美空
- 97 長時間脳波モニタリングにより特徴的脳波所見を捉えた抗NMDA受容体抗体脳炎の一例
島根大学医学部附属病院 検査部 岡崎 亮太
- 98 脊髄・脊椎手術における術中神経モニタリング業務での検査部の取り組み
独立行政法人労働者健康安全機構 山口労災病院 石原 麻衣
- 99 術中MEP測定においてAPBの出現を伴う機能回復を認めた一例
公益財団法人 操風会 岡山旭東病院 寺阪 賢人

一般演題 17【生理⑥】

11月7日(土) 11:00～11:40 第7会場

座長：朽木 達也(松江赤十字病院 検査部)

- 100 当院で施行する眼輪筋法Electroneurography (ENoG) と正中法の比較検討
広島赤十字・原爆病院 吉武 美香
- 101 正確な純音聴力検査のための被検者対応と工夫～当院の場合～
高知赤十字病院 高野 静香
- 102 尺骨神経超音波検査が診断の一助となった肘部管症候群の一例
香川県立保健医療大学 大栗 聖由
- 103 抗Neurofascin155抗体陰性の中枢末梢連合脱髄症の1例
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 村田 望

一般演題 18【管理運営①】**11月7日(土) 15:30～16:10 第7会場**

座長：中川 尚久(公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 臨床検査技術部)

144 FilmArray呼吸器パネル導入後における検査運用実態の調査

総合病院山口赤十字病院 渡邊 誠

145 機器更新における業務の効率化についての報告

広島赤十字・原爆病院 川崎万里子

146 内部監査員教育の標準化に向けた取り組み

地方独立行政法人 山口県立病院機構 山口県立総合医療センター 長弘由美子

147 採血室におけるインシデント再発防止を目的とした業務改善の取り組み ヒューマンエラー低減に向けた環境整備の有効性と課題

岡山大学病院 大久保進之介

一般演題 19【管理運営②】**11月7日(土) 16:10～17:00 第7会場**

座長：小松 浩基(厚生連広島総合病院 臨床研究検査科)

148 当院における多職種協働加算の取り組み ～タスク・シフティング、チーム医療の推進～

山口県済生会豊浦病院 森川 努

149 病棟連携と救急協働によるタスクシェアリングの推進

公益財団法人 操風会 岡山旭東病院 松本 詩織

150 子育て世代のスキルアップと職場支援に関する検討

広島赤十字・原爆病院 森本 知美

151 アイデアが形になる検査室へ！ ～「スタッフ提案」から見えた心理的安全性と若手アプローチの課題～

川崎医科大学附属病院 岡崎希美恵

152 “臨床”検査技師を目指して ～過去・現在・未来～

公益財団法人 操風会 岡山旭東病院 藤岡 克徳

一般演題 20【生理⑦】**11月8日(日) 9:00～9:50 第1会場**

座長：栗村 尚史(県立広島病院 臨床研究検査科)

- 104 微細血流イメージングが有用であったTIPIC症候群の一例
地方独立行政法人 山口県立病院機構 山口県立総合医療センター 出尾 優佳
- 105 膝窩部の静脈性血管瘤が原因となった肺血栓塞栓症の一例
地方独立行政法人 山口県立病院機構 山口県立総合医療センター 並里 貴恵
- 106 結節性多発動脈炎における下肢病変をエコー検査を用いて経時的に評価し得た一例
岡山赤十字病院 青木 勇斗
- 107 下肢の痺れを主訴に偶発的に発見した遺残坐骨動脈の1例
国立大学法人 徳島大学病院 超音波センター 松本 力三
- 108 超音波により診断された骨折5症例の検討
広島赤十字・原爆病院 中迫 祐平

一般演題 21【血液⑤】**11月8日(日) 9:50～10:30 第1会場**

座長：荻原 紀子(岡山赤十字病院 検査部)

- 57 血液内科不在施設における検査所見から自己免疫性溶血性貧血の診断確定に至った1症例
山口県済生会豊浦病院 富田 志保
- 58 手術で顕在化した血小板機能異常症の一例
広島大学病院 入江明日花
- 59 当院で経験した免疫チェックポイント阻害剤関連赤芽球癆の2例
地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立広島市民病院 伊藤 仁美
- 60 当院で8年間に経験した後天性赤芽球癆25症例の解析
松山赤十字病院 森山 保則

一般演題 22【微生物③】

11月8日(日) 9:00～9:30 第3会場

座長：岩上 奈桜(宇部中央病院 中央検査室)

- 9 血液培養より *Nocardia farcinica* を検出した播種性ノカルジア感染症の1症例
公立学校共済組合 中国中央病院 臨床検査科 三浦 香苗
- 10 血液培養から *Erysipelothrix rhusiopathiae* を検出した一症例
島根大学医学部附属病院 石飛 響
- 11 *Staphylococcus condimentii* 血流感染を契機に死亡したと考えられる一例
地方独立行政法人 山口県立病院機構 山口県立総合医療センター 山本 紗弥

一般演題 23【微生物④】

11月8日(日) 9:30～10:00 第3会場

座長：川島 史祥(島根大学医学部附属病院 検査部)

- 12 当院におけるESBL産生 *Enterobacter* spp. の検出状況
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 佐々木博美
- 13 血液培養由来 *Escherichia coli* におけるESBL産生株と医療関連暴露との関連
総合病院松江生協病院 高橋久美子
- 14 当院分離 *S. dysgalactiae* におけるマクロライド系およびCLDM耐性と耐性表現型の検討
岡山大学病院 清水 奈月

一般演題 24【微生物⑤】

11月8日(日) 10:00～10:40 第3会場

座長：塚田 康弘(社会医療法人同愛会 博愛病院 臨床検査部)

- 15 当院における過去6年間の抗酸菌検出状況と患者背景の調査
独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 廣田 裕也
- 16 当院における尿検体からの *Aerococcus* 属菌の検出状況
社会福祉法人恩賜財団済生会 支部岡山県済生会 岡山済生会総合病院 上山 海斗
- 17 妊婦GBSスクリーニング検査における増菌培養併用の検出率向上効果の検討
山口大学医学部附属病院 堤 庸晃
- 18 ファイバー型遠紫外線照射装置の口腔病原体に対する殺菌効果の検討
山口大学大学院医学系研究科基礎検査学講座 大明 慧克

一般演題 25【微生物⑥】

11月8日(日) 10:40～11:20 第3会場

座長：早川 貴範(徳島県立中央病院 LSIメディエンス検査室)

- 19 中小病院における新興感染症対応を見据えたPCR人材育成の取り組み
地域医療支援病院 オープンシステム徳山医師会病院 佃 桃嘉
- 20 微生物学的検査室における院内教育・啓発活動を通じた感染症診療支援への取り組み
独立行政法人労働者健康安全機構 山口労災病院 吉本ゆりあ
- 21 血液培養の精度向上に向けての取り組み ～感染症診断の標準化と精度向上を目指して～
地域医療支援病院 オープンシステム徳山医師会病院 川畠 奈央
- 22 血液培養陽性検体を対象としたグラム染色AI解析の実用化に向けた性能評価
広島大学病院 診療支援部 臨床検査部門 中村 圭佑

一般演題 26【免疫血清・臨床化学②】

11月8日(日) 9:00～9:40 第4会場

座長：福田 賢一(鳥取赤十字病院 検査部)

- 26 全自動免疫測定装置 HISCLTM-5000 を用いたプロカルシトニン測定試薬の基礎的性能評価
広島大学病院 検査部・診療支援部 小林 晴菜
- 27 「ルミパルスプレスト i TACT シクロスポリン」の導入効果
国立大学法人 香川大学医学部附属病院 福島 優介
- 28 「ルミパルスプレストメトトレキサート」の基礎的検討
国立大学法人 香川大学医学部附属病院 木下 陽規
- 29 全自動免疫測定機器 Alinity i を用いた神経特異エノラーゼ測定の基礎的性能評価
山口大学医学部附属病院 福田総一郎

一般演題 27【免疫血清・臨床化学③】

11月8日(日) 9:40～10:20 第4会場

座長：岡崎 亮太(鳥根大学医学部附属病院 検査部)

- 30 Anti-HCV II・Anti-HCV Next・エクルーシス試薬 HCV-Duo の比較検討
松江赤十字病院 糸原 智生
- 31 エクルーシス試薬 HCV Duo の基礎的検討と当院における肝炎対策の取り組みの現状
地方独立行政法人 下関市立市民病院 長本 陽子
- 32 当院における肝炎重症化対策に向けての取り組みについて ～臨床検査技師の関わりを中心に～
山口県済生会山口総合病院 木村 瞭汰
- 33 ヘパリン中和剤入り高速凝固採血管使用時の HBc 抗体偽陽性要因の追加検討
地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立広島市民病院 米澤 穂佳

一般演題 28【免疫血清・臨床化学④】

11月8日(日) 10:20～11:00 第4会場

座長：神岡 良助(松山赤十字病院 検査部)

- 34 尿中クレアチニン濃度パラメータ検討
地方独立行政法人 山口県立病院機構 山口県立総合医療センター 下原 彩
- 35 内部精度管理で見つけた 1,5AG 試薬コンタミネーションの原因追求と対策
広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院 福本日菜子
- 36 当院の生化学的検査項目における精度管理幅の妥当性の検証
高知大学医学部附属病院 医療技術部臨床検査部門 長瀧 充
- 37 抗核抗体検査における精度管理方法の現状と課題
国立大学法人 徳島大学病院 上田 舞

一般演題 29【免疫血清・臨床化学⑤】

11月8日(日) 11:00～11:40 第4会場

座長：出間 智行（高知大学医学部附属病院 医療技術部臨床検査部門／検査部）

38 SP-D測定試薬の基礎的検討

岡山大学病院 松田 紗京

39 虚血所見を伴わないトロポニンI異常高値の2症例

社会医療法人 社団陽正会 寺岡記念病院 藤岡 利帆

40 MASLD症例におけるFIB-3 indexとFIB-4 indexの比較検討

松山赤十字病院 神岡 良助

41 除蛋白における前処理の違いによる赤血球内クレアチン測定への影響

川崎医療福祉大学 林 果那

一般演題 30【生理⑧】

11月8日(日) 9:00～9:40 第5会場

座長：上田 直幸（広島大学病院 診療支援部）

109 当院で経験したアメーバ性肝膿瘍の2症例

広島赤十字・原爆病院 田中 美月

110 腹部超音波検査で鑑別に苦慮した肝原発性悪性リンパ腫の一症例

独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター 佐野 好実

111 胆嚢に腫瘤を形成した悪性リンパ腫の1例

公立学校共済組合 中国中央病院 臨床検査科 廣井 綾子

112 術前診断に難渋した孤立性IgG4関連胆嚢炎の1例

徳島大学病院 超音波センター 國松明日子

一般演題 31【生理⑨】

11月8日(日) 9:40～10:20 第5会場

座長：野津 陽子（鳥取赤十字病院 検査部）

113 妊娠中に発見された胃GISTにおいて腹部超音波検査が有用であった1例

地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立広島市民病院 臨床検査部 亀田由貴子

114 健診にて指摘された無症状後腹膜リンパ管腫の1例

公立学校共済組合 中国中央病院 臨床検査科 山本 愛良

115 超音波検査が診断に有用であった先天性副腎過形成症の4例

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 塚本 志帆

116 FIB-4indexとSWEを用いた透析患者に対する肝線維化スクリーニング方法の検討

社会医療法人 川島会 川島病院 森 琴美

一般演題 32【生理⑩】

11月8日(日) 10:20～11:10 第5会場

座長：妹尾 彰之(徳島赤十字病院)

- 117 肺静脈血流収縮期逆行波が重症度評価に有用であった僧帽弁置換術後の弁周囲逆流の1例
地方独立行政法人 山口県立病院機構 山口県立総合医療センター 江木 咲穂
- 118 高齢男性で診断された大動脈弁下狭窄の1症例
独立行政法人 国立病院機構 岩国医療センター 臨床検査科 川村 啓斗
- 119 透析患者においてBNP,NT-proBNPが高値にもかかわらず心不全所見に乏しかった2症例
医療法人社団一陽会 原田病院 森定 万貴
- 120 新PH診断基準における心エコー図検査による平均肺動脈圧推定法の有用性に関する検討
国家公務員共済組合連合会 呉共済病院 森實 晋平
- 121 体内留置デバイスに対する経胸壁心臓超音波検査の経験例
島根県立中央病院 下垣真紀子

一般演題 33【生理⑪】

11月8日(日) 11:10～11:40 第5会場

座長：奥田 安範(愛媛県立中央病院 検査部)

- 122 当院超音波検査におけるパニック所見の報告体制構築に向けて
松江赤十字病院 山浦 知子
- 123 心エコー重要所見既読管理システムの有用性の検討
松山赤十字病院 谷本 理香
- 124 資格取得はゴールではなくスタート ～超音波検査士取得までの展望～
山口県済生会豊浦病院 池田 栞

一般演題 34【細胞】

11月8日(日) 9:00～9:50 第6会場

座長：筒井 宏行(高知赤十字病院 病理診断科部)

- 71 細胞診断に苦慮した上皮筋上皮癌の一例
地方独立行政法人 山口県立病院機構 山口県立総合医療センター 山本千奈美
- 72 ポリマー A β による脳微小血管内皮障害
広島国際大学 保健医療学部 医療技術学科 臨床検査学専攻 武田 真奈
- 73 miR-10b による BDNF 形態制御と p75NTR/TrkB シグナル調節
広島国際大学 保健医療学部 医療技術学科 臨床検査学専攻 土屋 美樹
- 74 細胞診断に苦慮した耳下腺腫瘍の一症例
独立行政法人地域医療機能推進機構 徳山中央病院 岡田 博臣
- 75 背景に粘液が見られるも診断し得なかった粘表皮癌の3例
鳥根県立中央病院 片寄 充男

一般演題 35【病理①】

11月8日(日) 9:50～10:20 第6会場

座長：道中 孝典(中国労災病院 中央検査部)

- 61 免疫染色装置 ベンチマーク ULTRA PLUS の導入効果
地方独立行政法人 下関市立市民病院 山本 美奈
- 62 捺印標本作製が診断の一助となった悪性リンパ腫の1例
山口県済生会山口総合病院 櫛山 因
- 63 手術室におけるホルマリン管理体制の見直しと安全教育への取り組み
高知県高知市病院企業団立 高知医療センター 横田 清美

一般演題 36【病理②】

11月8日(日) 10:20～10:50 第6会場

座長：久保 智子(NHO 浜田医療センター 臨床検査科)

- 64 ジゴキシゲニン標識プローブによる EBER1 *in situ* hybridization 法の再検討
山口大学大学院医学系研究科基礎検査学講座 瀬良 百音
- 65 アスベスト小体の検出における肺しぼり液法の検討
独立行政法人 国立病院機構 岩国医療センター 新田 麻衣
- 66 自動包埋装置(PELORIS3)を活用した脱脂プロトコルの運用
地方独立行政法人 山口県立病院機構 山口県立総合医療センター 松本 唯楓

一般演題 37【病理③】**11月8日(日) 10:50～11:30 第6会場**

座長：松家 由紀(一般財団法人永頼会 松山市民病院 臨床検査課)

- 67 当院における肺がんコンパクトパネルの活用
独立行政法人地域医療機能推進機構 徳山中央病院 峰 基樹
- 68 肺がんでも大事なアスベスト小体の検出 ～アスベスト健康被害救済給付申請を
臨床に提案できた一症例～
独立行政法人地域医療機能推進機構 徳山中央病院 麻田 由佳
- 69 大規模言語モデルを活用した病理肉眼所見の作成支援に関する検討
岡山大学 大学院ヘルスシステム統合科学研究科 田中倫太郎
- 70 細胞診を契機に手術に至った血管内大細胞型B細胞リンパ腫
JA 山口厚生連 周東総合病院 松田基予子

一般演題 38【一般①】**11月8日(日) 9:00～9:40 第7会場**

座長：徳永 裕介(広島赤十字・原爆病院 輸血部)

- 125 尿沈渣検査において多発性骨髓腫由来の異型細胞を認めた一例
社会医療法人 川島会 川島病院 岡本 拓也
- 126 小児尿沈渣中に 2,8-DHA 結晶を検出した 1 症例
山口大学医学部附属病院 松田 優葉
- 127 髄液一般検査で異型細胞を認め、中枢神経浸潤と診断された 2 症例
松江赤十字病院 大島早紀子
- 128 大腸内視鏡検査時に回収された便汁から *Giardia lamblia* を検出したジアルジア
症の 1 例
地方独立行政法人 山口県立病院機構 山口県立総合医療センター 水間 俊一

一般演題 39【一般②】

11月8日(日) 9:40～10:20 第7会場

座長：宮本 笑里 (JCHO 徳山中央病院 臨床検査部)

- 129 全自動尿分析装置 Atellica1500 導入による業務効率化と標準化への取り組み
独立行政法人 国立病院機構 米子医療センター 西井 千恵
- 130 体腔液検体における UF-5000 体液モードの有用性の検討
山口大学医学部附属病院 古谷 裕美
- 131 免疫学的便潜血検査 (FIT) における HM-CODIAM の基礎性能評価 一定量値の臨床的意義の検証に向けてー
JA 山口厚生連 周東総合病院 蓑田 誠治
- 132 山口県における臨床一般検査の変遷と課題 ー10 年間のアンケート調査からー
JA 山口厚生連 周東総合病院 蓑田 誠治

一般演題 40【輸血①】

11月8日(日) 10:20～11:00 第7会場

座長：山地 瑞穂 (三豊総合病院 中央検査部)

- 133 不適合血輸血を 2 回実施した抗 Gy^a 保有患者の 1 例
JA 山口厚生連 長門総合病院 梅本 陵子
- 134 Miltenberger 関連抗体を検出した 1 症例
地方独立行政法人広島県立病院機構 県立二葉の里病院 黒島眞太郎
- 135 抗 e 様 mimicking 自己抗体により輸血検査および製剤選択に苦慮した一例
済生会 山口県済生会山口総合病院 磯部 宇萌
- 136 非常に高い抗体価を呈した抗 JMH 保有患者の一症例
鳥取県立中央病院 山元 拓也

座長：岡本 康二(愛媛大学医学部附属病院検査部)

137 救急患者でRhD陰性と判明した緊急輸血症例の2例

地方独立行政法人広島県立病院機構 県立広島病院 松崎依音莉

138 緊急手術において不適合輸血を余儀なくされた抗D^{1b}保有症例

山口県済生会下関総合病院 木原そよか

139 動画教材を用いた緊急O型輸血に関する研修

総合病院山口赤十字病院 新内 美加

140 病院機能評価及び新規の輸血機能評価認定制度受審に向けた本院の取組みと効果

高知大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門 藤原 晴美

父が語る 石川佳純の新たな挑戦

石川 公久（株式会社読売アルスS 専務取締役）

ロンドン、リオデジャネイロ、東京五輪3大会連続メダル獲得など第一線で活躍した元卓球選手・石川佳純さんの父親。仕事と卓球と子育ての充実した人生を語る。

<プロフィール>

昭和38年12月生まれ 島根県松江市出身。小学校5年生時に卓球を始める。
中学～大学まで卓球部に所属し、インターハイ他全国大会へ出場。昭和61年3月福岡大学卒業後、卓球を離れ同年4月、株式会社読売広告西部（現 株式会社読売アルスS）に入社、現在に至る。昭和63年結婚。平成5年2月長女 佳純誕生、平成9年6月次女 梨良誕生。
平成13年山口市内に卓球練習場付の自宅新築と同時に妻（久美）が卓球教室を主宰。仕事のかたわら、各地で子育てやリーダー論をテーマに講演や、卓球指導講習会などの活動も行っている。現在、日本卓球協会評議員、山口県卓球協会副会長、山口市卓球協会副会長を務めている。

「はたらき方は私が決める」～人生の航海図は何度でも書き直せる～

中村 洋子 (香蘭女子短期大学 保育学科 准教授)

現代社会において、仕事と家庭の両立、そして家庭生活を守りながら就労を継続することは決して容易ではない。人生におけるライフイベントは必ずしも計画通りに進むとは限らず、それまで描き上げていた人生の航海図を何度も書き直さなければならない局面は、誰の身にも起こり得るものである。なかでも、新しく授かった子どもに障害がある場合、その家庭が直面する困難さはより顕著なものとなる。本講演では、障害児の母親の就労における困難さの具体的な事例を中心に据え、予期せぬ現実と直面した人々が、生き方や働き方を自ら選択し、主体性を取り戻していくことの重要性について論じる。

2006年の障害者自立支援法施行以降、障害児・者やその家族を取り巻く社会的な支援環境は著しく変化してきた。しかしながら、依然として障害児家庭の置かれた状況の本質的な困難さは改善されたとはいいがたい。とりわけ、子どもの障害の発覚や誕生を契機として、母親がそれまでのキャリアの中断を余儀なくされるケースは後を絶たない。この「ワーク・ロス(労働損失)」という状況は、単に経済的な損失にとどまらず、家族全体へ二次的影響を及ぼしていく。かつて思い描いていた人生の設計図が崩壊する中で、母親は社会から切り離されたような強い孤立感を抱く。この孤立が生み出す不安定な心の状態は、子どもの発達上の問題に対処するエネルギーを奪うだけでなく、親自身の心身の健康悪化や、家庭全体の経済的な困窮といった、深刻な悪循環を引き起こしていくのである。

特に、親が子どもの障害を実質的に受容し、現実を受け入れるに至るまでの心理的プロセスは極めて過酷である。子どもの僅かな体調変化や突発的な行動によって日々の生活が一転するような、絶え間ない緊張感を伴う育児生活が日常化すると、親の精神は摩耗していく。その結果、周囲の平均的な発達を遂げる親子に対して複雑な嫉妬や羨望の感情を抱いたり、悪気のない周囲からの励ましの言葉さえも素直に受け止められなくなったりする心境が生まれる。こうした孤立無援の状態が続けば、社会からの完全な断絶や産後鬱といった極限状態に転じる可能性も決して低くはない。

このような悲痛な状況を作り出す背景には、多角的な要因が存在している。まず、障がいのある子どもを産んだことに対する母親としての過度な責任感や罪悪感から、わが子の誕生を心から喜べないという心理的葛藤がある。さらに、これまで社会の第一線で働く中で培ってきた「自立心」や、日本特有の「周囲に迷惑をかけてはいけない」という社会的風土が、皮肉にも他者へのSOSを阻む心理的障壁となり、適切なサポートへのアクセスを拒ませてしまう。また、障害児の出産や育児は、社会全体において依然として「個別的な事例」として扱われがちであり、結果として行政や制度の隙間に落ち、家族単位での孤立した解決を迫られる環境が「閉ざされた育児」を加速させている。

そこで本講演では、著者がこのような極限状態の育児を経験する中で、どのように他者を頼る契機を得て、周囲への感謝と円滑なコミュニケーションを取り戻していったかという実体験を報告する。この個人の経験を地平として、医療・福祉・地域という多角的なネットワークが連携し、障害児の親への多様な支援体制を構築する必要性を広く提唱したい。

頼れる人や場所、利用可能な社会資源といった選択肢を自ら多く開拓し、家庭内の困りごとを周囲にオープンに発信していくことは、単なる福祉の利用にとどまらず働く現場における心理的安全性を生み出す第一歩となる。周囲の理解と家族の協力を得て育児や就労に関する懸念事項を一つずつクリアし、新たな挑戦や学びを通じて主体性を再獲得することこそが、自ら選び取ったキャリアへ向かって再び力強く歩み出すための強力な原動力となるのである。

同時に、若い世代の女性職員がキャリアの途上で抱える固有の課題へのアプローチも不可欠である。今まさに暗闇の中で孤立し、つらい思いをしているすべての人々へ、「一人で抱え込まなくていい」「人生の航海図は何度でも書き直せる」という希望のメッセージを届けたい。誰もが「お互いさま」の気持ちで寄り添い、共に生きていける包摂的な社会の構築を目指し、本講演がこれからの社会における生き方や働き方を共に考究する確かな一助となることを切に願う。

<プロフィール>

大学教員として勤務中、ハンディキャップを持つ次女を授かる。預け先が見つからず退職し、看護のような育児に心身共に苦しむ日々を送る。その専業主婦時代の経験を活かし、地域から受けた援助を「恩送り」すべく、2006年に産前・産後・育児期の女性支援ボランティア団体を設立。2012年には発達障がいや多胎児、障害児を育てる親を支える団体を設立した（現在は解散）。2015年4月、12年ぶりに香蘭女子短期大学の常勤教員に復帰し、今年度より学生部長に就任。現在はインクルーシブ教育の視点から体育や運動遊びを考え、共創スポーツをテーマに「未来の運動会」を多様な人々と地域で創る活動を行っている。また、障害のある人の親亡き後の暮らしの選択肢を増やすため、福岡市内に拠点を創る活動も開始。当事者の心に寄り添い、人生の伴走をする「ガイドランナー」として活動中である。

後援：山口県 下関市

市民公開講座



～父が語る 石川佳純の新たな挑戦～

講師 株式会社読売アルスS 専務取締役

石川 公久先生

日本卓球協会評議員 山口県卓球協会副会長 山口市卓球協会副会長

ロンドン、リオデジャネイロ、東京五輪3大会連続メダル獲得など第一線で活躍した元卓球選手・石川佳純さんの父親。仕事と卓球と子育ての充実した人生を語る。

日時

2026年11月7日（土）

13：45～14：45

会場

下関市生涯学習プラザ 海のホール
（第5会場）



元卓球選手
石川佳純さん





女性企画

男性
参加可能

講師

香蘭女子短期大学 保育学科

中村 洋子先生

「はたらき方は私が決める」

～人生の航海図は何度でも書き直せる～

仕事と人生のライフイベントが重なったとき、私たちはどう向き合い、支え合えるのか。大学教員から障害のある子どもの育児へ。看護のような極限状態の日常を経験した講師が、家族とのコミュニケーションを取り戻していった実体験を語ります。医療・福祉・地域がつながる「多角的なネットワーク連携」の大切さを、共に考えます。

日時

2026年11月8日（日）

10：40～11：40

会場

海峡メッセ下関 第1会場



講演に関する
事前アンケート
のお願い



対象者：学会参加者・関係者全員



「Googleフォーム
QRコードより
回答ください」

より多くの方に回答していただけると

幸せます！



シンポジウムの見どころ

生物化学分析部門・臨床検査総合部門合同開催

【災害時における臨床検査 ～もしもの時へ備えるために～

災害対策における臨床検査の平時の準備】

災害時に必要な検体検査業務やライフライン（電気・水）が閉ざされた場合の対応、また、災害対策としての備えをシンポジストに教示いただき、災害が起きた際に必要な医療を提供するために検査技師として何ができるか、何を備えておくべきなのかを学び、情報共有の一環となる研修会を目指す。

臨床一般部門

【未来を動かす！ 心に残った一般検査症例からの学び

～経験をつなぎ、未来をひらく～】

心に残った症例には、臨床検査の意義と現場の知恵が凝縮されています。
本シンポジウムでは、一般検査の症例を共有し、そこから得られた学びや工夫、アドバイスサービスとしての情報提供のあり方を整理します。
過去からの継承と新たな創造を通じ、未来を見据えた革新に向けた臨床検査の役割を考え、臨床現場への貢献をさらに高めるヒントを見つけます。

臨床血液部門

【血液検査技師の未来を考える

～進歩する医療の中で必要とされる血液検査技師を目指して～】

医療技術の高度化・自動化により、血液検査技師の在り方も変化している。
本シンポジウムでは、限られた人材や時間の中で、最大限のパフォーマンスを発揮するための人材育成、業務効率化について、それぞれの事例や取り組みを紹介していただく。参加者が、進歩する医療の中で存在感のある血液検査技師を目指す、第一歩を踏み出す場としたい。

臨床微生物部門

【微生物検査室の継承と革新

ー 人口減少・医療 DX 時代における存在価値を描く ー】

人口減少や医療 DX の進展、人材不足など、医療を取り巻く環境が大きく変化
する中、微生物検査室には「縮小圧力」への対応と、感染症診療や感染対策を
支える「役割拡大」が同時に求められている。本シンポジウムでは、微生物検
査室の存続・発展に向け、業務の効率化、プレゼンス向上、人材育成・技術継
承などの戦略を多角的に議論し、地域医療における微生物検査室の存在意義と
未来像を参加者と共に考える場としたい。

病理細胞部門

【これからの病理検体管理について考える ～未来の検査を見据えて～】

病理検体を用いた検査は近年急速に拡大しており、特に数百もの遺伝子を一度
に解析可能ながん遺伝子パネル検査は、ゲノム医療を支える上で欠かせない存
在となっている。その一方で、こうした高度な検査を実現するためには、病理
検体の適切な管理体制の確立がこれまで以上に重要となる。各施設における現
状と課題を共有し、将来のさらなる検査技術の発展を見据えながら、これか
らの病理検体管理の在り方について改めて考えたい。

輸血細胞治療部門

【輸血医療の質向上を支えるガイドライン

～検査・製剤保管・有害事象対応～】

「赤血球型検査（赤血球系検査）ガイドライン（改訂 5 版）―変遷と実践への
アプローチ―」、「輸血用血液製剤保管管理ガイド」、「科学的根拠に基づいた輸
血有害事象対応ガイドライン（改訂第 2 版）」がそれぞれ作成及び改訂された。
作成及び改訂の目的や背景、変更点を解説する。安全な輸血を支えるための最
新の情報を整理し、自施設の輸血療法の運用に活かしてほしい。

臨床生理部門

【面白き生理検査を未来に繋ぐ ～教育訓練による技術の継承～】

生理検査における技術の継承は教育訓練の積み重ねにより成り立つといっても過言ではない。心電図、肺機能、超音波、神経の各領域における教育体制について、新規配属者への教育、技能の統一のための教育、レベルアップを図るための教育の3部構成にてご紹介いただく。

染色体・遺伝子部門

【部門横断で理解する遺伝子検査 ～遺伝子で超える分野の垣根～】

遺伝子検査は、疾患の診断や治療方針決定、予後予測など、医療のさまざまな分野で重要性が高まっています。本シンポジウムでは、部門の垣根を越えて遺伝子検査の活用法を共有し、新規導入検査の運用事例や各施設の特色ある取り組み、導入例の少ない検査・ツールに関する情報を通じて、現場で活用できる実践的知見を提供することを目的とします。これにより、自施設における検査運用の向上およびチーム医療へのさらなる貢献を目指します。

タスク・シフト/シェア

【これからの臨床検査技師の在り方や存在感を確認し、

臨床検査技師の新たな価値観を考え未来を見据える

～タスク・シフト/シェアで認められた新たな業務について～】

新たな業務についての講演を行っていただき、これから取り組もうとしている施設の参考になることを目指す。また、これからの臨床検査技師の在り方や価値観、何が求められているのかをみんなで考えて未来を見据える。

青年部企画

【先輩に聞く！認定資格のメリットと現実】

～これから認定資格を目指す人のためのリアルガイド～

若手技師（20～30代）を対象に興味・関心がある各種認定資格について理解を深める機会を提供することを目的とする。認定資格をより身近で現実的な目標として捉えてもらうため、講師も同年代の若手技師に担当して頂く。

同世代からの実体験を踏まえた率直なメッセージを届けることで、参加者自身の専門性向上や将来のキャリア形成について考えるきっかけとしたい。

部門特別企画の見どころ

臨床血液部門

【症例から学ぶ血栓止血学】

～異常値を見極めよ！真実を見抜く病態アプローチ～

これまで血栓止血検査の理解が難しく苦手意識を持っている方、普段は血液凝固検査に携わっておらず、日直や夜勤業務の時にしか従事しない方、どなたでも気軽にご参加いただきたい。

前半はこの分野でのトップアスリートの先生方に、異常値を論理的に読み解くポイントをご講演いただく。後半では参加者にも、提示症例のクロスミキシングテストなどについて回答していただく参加型の企画とし、血栓止血検査の更なる理解の一助になれば幸いである。

臨床生理部門

【中四国超音波会議 2026 ～パニック所見とその運用～】

近年、生理部門においても検体検査と同様、緊急報告の対象所見をいわゆる「パニック所見」として定めている施設が多くなっている。本セッションは超音波検査に関するパニック所見について、各施設の運用方法の紹介、現状感じている問題点等を共有することで中四国支部会員に有益な情報を提供することを目的とする。

学会実行委員

	氏名	施設名
学会長	檜林 秀記	萩市民病院
実行委員長	岡田 宏之	JA 山口厚生連周東総合病院
副実行委員長	安岡 佳成	山口県済生会下関総合病院
事務局長	中杉 義男	総合病院山口赤十字病院
実行委員	吉本 裕史	総合病院山口赤十字病院
実行委員	清水 勇輝	山口大学医学部保健学科
実行委員	伊藤 大佑	JA 山口厚生連周東総合病院
実行委員	佐藤ふくみ	山口県立総合医療センター
実行委員	田中 純子	山口県済生会山口総合病院
実行委員	兼重 良恵	美祢市立美東病院
実行委員	山本千奈美	山口県立総合医療センター
実行委員	小林 利彦	山口大学医学部附属病院
実行委員	柴尾小百合	山口県予防保健協会
実行委員	渋田 秀美	山口県立こころの医療センター
実行委員	川元 博之	下関市立市民病院
実行委員	森重 彰博	山口大学医学部附属病院
実行委員	吉木 正次	山口県済生会下関総合病院
実行委員	松尾 博之	下関市立市民病院
実行委員	長谷川 聡	JOHAS 山口労災病院
実行委員	竹重 義之	JA 山口厚生連小郡第一総合病院
実行委員	諫早 孝枝	周南市立新南陽市民病院
実行委員	高村 涼平	JA 山口厚生連周東総合病院
実行委員	濱邊ともみ	NHO 関門医療センター
学術委員	長本 陽子	下関市立市民病院
学術委員	水間 俊一	山口県立総合医療センター
学術委員	梅本 陵子	JA 山口厚生連長門総合病院
学術委員	田中 智義	医療法人社団宇部中央病院

学術委員	上原 誠記	JCHO 徳山中央病院
学術委員	河野 允信	医療法人社団宇部中央病院
学術委員	佐々木宏典	山口県立総合医療センター
学術委員	佐々木卓哉	山口県立総合医療センター
学術委員	國光 健太	山口大学医学部附属病院
学術委員	中原由紀子	山口大学医学部附属病院
学術委員	渡邊 誠	総合病院山口赤十字病院
青年部	安藤 弘紀	山口県済生会下関総合病院
青年部	福田総一郎	山口大学医学部附属病院
青年部	川建龍ノ介	医療法人社団宇部中央病院
青年部	藤上 彰弘	防府消化器病センター
青年部	久田 瑞貴	新南陽市民病院
青年部	川村 啓斗	NHO 岩国医療センター

共催・協賛企業一覧

アークレイマーケティング株式会社	株式会社テクノメディカ
株式会社アステム	テルモ株式会社
アステラス製薬株式会社	デンカ株式会社
アッヴィ合同会社	東ソー株式会社
アボットジャパン合同会社	東洋羽毛中四国販売株式会社
アルフレッサファーマ株式会社	東洋紡株式会社
株式会社猪原商会 山口営業所	株式会社ニコソリソリューションズ
海井医科器械株式会社	ニッソーボーメディカル株式会社
株式会社エイアンドティー	日本ケミファ株式会社
栄研化学株式会社	日本光電工業株式会社
H.U. フロンティア株式会社	P H C 株式会社
株式会社 L S I メディエンス	ビオメリュー・ジャパン株式会社
オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社	株式会社日立ハイテク
株式会社オネスト	株式会社フィデスワン
株式会社カイノス	株式会社フィリップス・ジャパン
関東化学株式会社	フォーエヴァー株式会社
キヤノンメディカルシステムズ株式会社	フクダ電子広島販売株式会社
キヤノンメディカルダイアグノスティックス株式会社	富士フイルムメディカル株式会社
株式会社 QCL	富士フイルム和光純薬株式会社
株式会社キューメイ研究所	ベックマン・コールター株式会社
極東製薬工業株式会社	ペリージョンソン ラボラトリー アクレディテーション インク
小林クリエイト株式会社	株式会社堀場製作所
シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス株式会社	株式会社ミズホメディー
システム技研株式会社	武藤化学株式会社
シスメックス株式会社	メディカルシステム株式会社
株式会社 シノテスト	メディカルトラスト株式会社
島津ダイアグノスティックス株式会社	株式会社メディックプランニングオフィス
正晃株式会社	ラジオメーター株式会社
積水メディカル株式会社	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
ソードシステム株式会社	
株式会社ソリトンシステムズ	
株式会社タウンズ	
チェスト株式会社	
中外製薬株式会社	

MEMO

[illegible]

検査室を"リ"マネジメントする

臨床検査情報システム

CLINILAN® Series

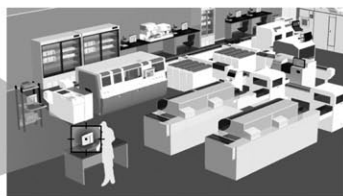


CLINILAN @ CLINILOG が生んだ、新たなシナジー



臨床検査情報システム

CLINILAN®



検体検査自動化システム

CLINILOG®



株式会社 エイアンドティー

〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町2-6 横浜プラザビル

TEL.045-440-5810 <https://www.aandt.co.jp/>

さらに詳しい情報はこちらから >>



LATECLE PCT 試薬

敗血症マーカーとして用いられるプロカルシトニン（PCT）の測定試薬です

汎用性

迅速性

効率性

- ・各種汎用自動分析装置に搭載、生化学項目と同時測定可能
- ・汎用自動分析装置を用いることで、報告時間を大幅に短縮(約10分)
- ・生化学項目と同時測定で、敗血症スクリーニングを効率化



包装

試薬

品番	品名	包装
STF9300	LATECLE PCT試薬 緩衝液 反応試液	Hタイプ
STJ9300	LATECLE PCT試薬 緩衝液 反応試液	Jタイプ
STL9300	LATECLE PCT試薬 緩衝液 反応試液	150回用
STT9300	LATECLE PCT試薬 緩衝液 反応試液	Cタイプ

別売品

品番	品名	包装
STJ9300	PCT標準液	1 mL × 6濃度
CR-9301	PCTコントロールL	1 mL × 3
CR-9302	PCTコントロールH	1 mL × 3

※各包装については、最寄りの営業所までお問い合わせください。

【製造販売元】



株式会社 カイノス
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-38-18

【問い合わせ先】

株式会社カイノス 学術部
TEL: 03(3816)4480 FAX: 03(3816)6544
<https://www.kainos.co.jp>

体外診断用医薬品

製造販売承認番号
21700AMZ00817000



亜鉛
を
自動分析装置
で測定しませんか？

自動分析装置用試薬 汎用検査用亜鉛キット アキュラスオート Zn

特 長

- ＊ 血清、血漿および尿中の亜鉛濃度を測定できます
- ＊ 検体の前処理を必要としません
- ＊ 原子吸光法との相関分析を行った結果、
 $r=0.996$ でした（アキュラスオート Zn 電子添文より）

包装単位

統一商品コード	品名	識別記号	規格
326054268	アキュラスオート Zn		
326054275	R-I 緩衝液		12 mL × 2
	R-II 呈色液		5.5 mL × 2
326062942	アキュラスオート Zn	HLS	
	R-I 緩衝液		28.6 mL } × 2
	R-II 呈色液		12.2 mL }
326062478	アキュラスオート Zn	(55)	
	R-I 緩衝液		20 mL } × 2
	R-II 呈色液		9.5 mL }
326078059	アキュラスオート Zn	(E) (20)	
	R-I 緩衝液		20.0 mL } × 2
	R-II 呈色液		8.9 mL }
326094165	アキュラスオート Zn	(E)	
	R-I 緩衝液		49.5 mL } × 2
	R-II 呈色液		20.0 mL }
<別売品> 326052936		Zn標準液 (200 μg/dL)	10 mL × 1
326055722		亜鉛コントロール (100 μg/dL)	10 mL × 1
326081127		亜鉛コントロール (H)	10 mL × 1

製造販売元

 株式会社 シノテスト

神奈川県相模原市南区大野台 4-1-93

<https://www.shino-test.co.jp>

《問い合わせ先》

株式会社シノテスト カスタマーサポート

TEL 0120-66-1141

FAX 042-753-1892

第2版：2024年7月

誠心誠意、確実迅速に、医療を支えます



海井医科器械株式会社

本社 〒741-0083 岩国市御庄2丁目101-3 TEL 0827-46-0115(代) FAX 0827-46-0116

周南営業所／山口営業所／宇部営業所／下関営業所／海井福祉サービス／薬品部 仁天堂

Sword Solutions

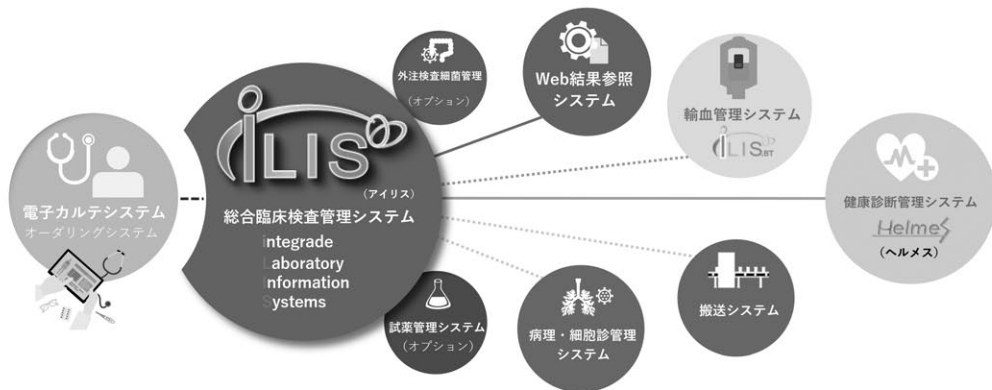
医療を創る ITソリューション

人とテクノロジーが創る、安心して快適な次世代の医療システム



integrate
Laboratory
Information
Systems

お客様と向き合い、共に成長する



ソードシステム株式会社

本社 : 〒839-0801
福岡県久留米市宮の陣4丁目29番地11号
久留米ビジネスプラザビル 2階
拠点: 大阪支店 大分営業所
<https://www.sword-sys.co.jp>

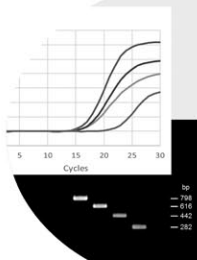
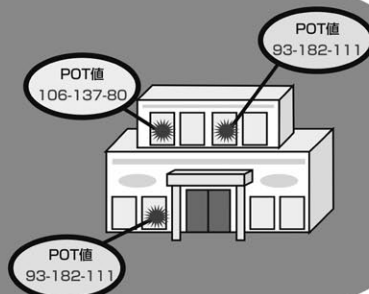


Cica Geneus[®] PCR / real time PCR KIT Series

シカジーニアス[®] PCR / リアルタイムPCRキットシリーズ

分子疫学解析を迅速に

- 分子疫学解析POTキット(黄色ブドウ球菌用)
- 分子疫学解析POTキット(緑膿菌用)
- 分子疫学解析POTキット(アシネトバクター属菌用)
- 分子疫学解析POTキット(大腸菌用)
- 分子疫学解析POTキット(C.ディフィシル用)
- 分子疫学解析POTキット(E.クロアカ complex用)



薬剤耐性関連遺伝子の検出に

コンベンショナルPCR用

- ESBL遺伝子型検出用
- AmpC遺伝子型検出用
- カルバペネマーゼ遺伝子型検出用

リアルタイムPCR用

- ESBL遺伝子型検出用
- バンコマイシン耐性遺伝子検出用
- MRSA関連遺伝子検出用

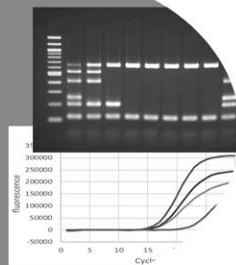
毒素/病原関連遺伝子の検出に

コンベンショナルPCR用

- 病原遺伝子検出用
(下痢原性大腸菌)
- 毒素遺伝子検出用
(C.ディフィシル)

リアルタイムPCR用

- CDtoxin遺伝子検出用



★本試薬は試験研究用です。ヒトや動物を対象とした医療や臨床診断の目的には使用しないでください。

Good Health Creator, MEDical+sciENCE

Medical Scienceによる健康で安心な社会の創造に向けて貢献します

LSIメディエンス

臨床検査 / 食の安全サポート / ドーピング検査

株式会社LSIメディエンス

〒174-8555 東京都板橋区志村三丁目30番1号
<https://www.medience.co.jp/>



PHC
GROUP



汎用自動分析装置用 IgG4測定試薬

N-アッセイ LA IgG4 ニットーボー

- 生化学汎用自動分析装置で使用可能な試薬です。
- モノクローナル抗体を使用し、IgG4を特異的に測定できる試薬です。
- 質量分析計を用い、科学的な根拠に基づいた値付けを行っています。
- IgG4が高濃度域でも偽低値を示さない測定法を採用し、500mg/dLまで測定可能です。

製造販売元 ニットーボーメディカル株式会社 〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字塩島1番地

お問い合わせ先 ニットーボーメディカル株式会社 〒102-0083 東京都千代田区麹町2丁目4番地1 麹町大通りビル7階
TEL:03-4582-5420 FAX:03-3238-4591

東ソー自動グリコヘモグロビン分析計

HLC-723

GR01

製造販売届出番号 13B3X90002000022



高分離HPLC法による高精度HbA1c測定

高分離 主要な異常ヘモグロビンの影響を受けません

高精度 同時・日差の再現性はCV1.0%以下です

迅速性 30秒/検体の高速測定です

操作性 大型ディスプレイにて精度管理、クロマトグラムの確認が行えます

拡張性 ニーズに応じて大容量ローダー、血糖接続タイプローダーを選択できます

※HLC、HLC-723、HLC-723GR01、GR01は日本における東ソー株式会社の登録商標です。

※外観・仕様は改良のため予告なく変更することがあります。



TOSOH

東ソー株式会社

バイオサイエンス事業部

東京本社 〒105-8623 東京都港区芝3-8-2

TEL (03) 5427-5181

<https://www.diagnostics.jp.tosohbioscience.com/>

販売代理店



日本ケミファ株式会社

臨床検査薬事業部

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-2-3

TEL (03) 3851-2974

<https://www.nc-medical.com/clinical/>

M2209GD-A

病理検査業務に必要不可欠となりつつある
「スライドプリンター」と「カセットプリンター」。
武藤化学では最先端の機能を備えたプリンター製品を
ご用意しております。

コンパクトスライドプリンター Regulus

レグルス

- ◆超コンパクトサイズ
- ◆シンプル設計で使いやすい

R2021-0610
品名 色付スライド
印刷機
2021年製
武藤化学株式会社



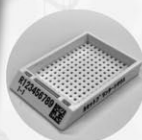
ディスプレイタイプのガラスをご用意。
詰め替えの手間が省け交換が容易です。



レーザーカセットプリンター Sirius II

シリウスⅡ

- ◆インク等の消耗品は必要なし
- ◆レーザー印字で文字が
消える心配もなし
- ◆鮮明な印字を実現
さらに3面印字が可能



新発売!

レーザーカセットプリンター VESTA

ヴェスタ

- ◆レーザーカセットプリンターの中で
最安価格、最小サイズを実現
- ◆大型タッチパネル搭載
スタンドアロンでも使いやすい



武藤化学株式会社

東京：〒113-0033 東京都文京区本郷 2-10-7 TEL(03)3814-5511(代表)
大阪：〒531-0076 大阪府大阪市北区大淀中 3-5-25 TEL(06)6453-0007(代表)

現在のソリューション

検査業務を支える多彩なシステム

	検体検査システム
	輸血管理システム
	生理検査システム
	感染管理システム
	微生物検査システム
	シンプル・POC・コンバーター

医療DXを次のステージへ

データとワークフローをつなぐ統合パッケージ



検査統合パッケージ

検査業務の効率化と
品質向上を実現



検査センター向けサービス

検査センターの
持続可能な運営を支援

2030～

医療情報連携プラットフォームへ

検査を起点に、医療・健康・介護をつなぐ



PHR 連携

健康データをつなぎ
予防・健康増進を支援



医療機関・検査センター間連携

地域・施設を越えた検査・情報連携で
最適な医療を実現



介護・在宅 POCT 連携

在宅・介護現場での検査を支え
切れ目のないケアに貢献

データをつなぎ、地域と人に寄り添う
トータルヘルスケアサービスへ



ISO15189 対応
品質・信頼性の向上



POCT 連携
現場に寄り添う検査支援



タスクシフト・診療連携強化
医療現場の負担軽減に貢献



cloud 対応
安全・柔軟な運用を実現

医療の未来を支え、人と社会に貢献します

少子高齢化 | 社会保障費の増大 | 医療者の減少 | 限られた医療資源で、より良い医療を。



株式会社オネスト

本社 / 〒170-6038
東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 38階

【お電話】（受付時間／平日 9:00-17:30）

03-4216-2003／東京オフィス
052-212-5740／名古屋オフィス
06-6947-4777／大阪オフィス
092-577-3777／福岡オフィス

◆オネストメディカルシステムシリーズに関する
情報・お問い合わせ

【WEBサイト】

<https://www.honest.co.jp>

【メール】

eigyo@honest.co.jp



笑顔につながる 明日を、共に。



この社会の誰もがその人らしく
笑顔ある日々を過ごせることを目指して。

abbvie

アッヴィ合同会社

〒108-0023 東京都港区芝浦三丁目1番21号
msb Tamachi 田町ステーションタワーS
<https://www.abbvie.co.jp/>



変化する 医療の最先端へ

私たちにとって、患者さんは常にすべての中心です。アンメットメディカルニーズの高い疾患領域において新たなヘルスケアソリューションを開拓する、私たちの取り組みの原動力が患者さんです。

私たちは、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの「価値」に変えるグローバルライフサイエンス企業です。

詳細はastellas.comをご覧ください



「知」を支える。

正しく、あきらか（晃らか）に。そこから新たなステージへ。

正晃は、サイエンス・メディカル分野の専門商社として
最先端の医療と研究活動をサポートしています。



正晃株式会社は、試薬の専門ディーラーとして1950年に創業。時代の最先端分野から基礎研究にいたるまで、学術・研究における根幹を支えてきました。以来、お客様の尽きない探求姿勢にお応えする中で強固な信頼関係とフィールドを広げ、サイエンス・メディカル分野の専門商社として、充実したサービスを提供しています。また、正晃グループの幅広いネットワークを活かし、より良い商品・サービスの提供と充実したサポート体制で、豊かな未来の実現に貢献いたします。



正晃株式会社

〒813-0062 福岡市東区松島3丁目34番33号
TEL: 092-621-8199 FAX: 092-611-4415

SEIKO GROUP

正晃ホールディングス株式会社
株式会社バイオテック・ラボ 関東エリア
株式会社フロンティア・サイエンス 北海道エリア
竹内化学株式会社 関西エリア
正晃テック株式会社 医療ソフトウェア開発



脂質検査試薬ラインナップ

HDL-コレステロールキット

HDL-RX「生研」

LDL-コレステロールキット

LDL-RX「生研」

脂質キャリブレーターD
脂質コントロールⅠ/Ⅱ

トリグリセライドキット

TG-EX「生研」

コレステロールキット

自動分析用試薬「生研」
T-CHO(S)N

体外診断用医薬品

以下の製品もラインナップしております

sdLDL-コレステロールキット

s LDL-EX「生研」

- ・各種汎用自動分析装置に搭載可能です。
- ・脂質キャリブレーター、脂質コントロールで運用可能です。

リボ蛋白(a)キット

Lp(a)ーラテックス「生研」

- ・ラテックス凝集免疫比濁法を用いています。
- ・各種汎用自動分析装置に搭載可能です。

【問い合わせ先】

デンカ株式会社 試薬学術担当

〒103-8338 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号

フリーダイヤル 0120-206-072

受付時間 9:00~17:00(土日祝日・弊社休業日を除く)



TISSUE：組織検体

 FOUNDATIONONE® CDx
がんゲノムプロファイル

LIQUID：血液検体

 FOUNDATIONONE® LIQUID CDx
がんゲノムプロファイル

高度管理医療機器

遺伝子変異解析プログラム (がんゲノムプロファイリング検査用)
体細胞遺伝子変異解析プログラム (抗悪性腫瘍薬適応判定用)

FoundationOne® CDx がんゲノムプロファイル

承認番号：23000BZX00403000

FoundationOne® Liquid CDx がんゲノムプロファイル 承認番号：30300BZX00074000

使用目的又は効果、使用方法、注意事項等情報等につきましては、
電子化された添付文書情報をご参照ください。

2025年3月作成

製造販売元



中外製薬株式会社

〒103-8284 東京都中央区日本橋室町2-1-1

ロシュグループ

【文獻請求先及び問い合わせ先】 メディカル・フォレンジング部
TEL.0120-189-708 FAX.0120-189-705

【販売情報提供活動に関する問い合わせ先】
<https://www.chugai-pharm.co.jp/guideline/>

HITACHI



診断データの効果的な
治療への活用方法とは？

治療に効果的な診断技術とは？

私たちは一人ひとりに必要な診断・治療方法の確立をめざして、
最先端の分析・自動化技術と治療技術、デジタルの融合により、
ヘルスケア領域に新たな価値を提供していきます。

日立自動分析装置
LABOSPECT 008 α



本写真は2モジュール構成です。
製造販売届出番号:13B1X10436000041

日立自動分析装置
LABOSPECT 006



製造販売届出番号:13B1X10436000038

日立自動分析装置
LABOSPECT 006 α



製造販売届出番号:13B1X10436000043

日立自動分析装置
3500



製造販売届出番号:13B1X10436000042

日立検体検査自動化システム
LABOSPECT TS



検体前処理モジュールシステム
LabFLEX 3500 II



検体前処理分注装置
LabFLEX 2600G



日立自動分析装置
3100



製造販売届出番号:13B1X10436000040

製品情報



Innovating Healthcare, Embracing the Future

株式会社日立ハイテク

ヘルスケア事業統括本部 〒105-6409
東京都港区虎ノ門一丁目17番1号 虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー
お客様サポートセンタ 03-3504-7211
北海道(札幌) 東北(仙台) 中部(名古屋) 関西(大阪) 九州(福岡)



生物顕微鏡の 進化の実感



研究用顕微鏡

ECLIPSE Ni Series

従来の正立顕微鏡の枠を超えた基本性能の向上と、進化した階層構造によるシステムアップの自由度の拡大を実現した、生物顕微鏡の新しい頂点。生物科学・医学分野での研究の未来に新たな可能性を拓けます。



検査用顕微鏡

ECLIPSE Ci Series

“もっと楽な姿勢で観察したい”、“ワンタッチで操作したい” などなど、みなさまからの切実なご要望にお応えして進化した、Ciシリーズ。使い始めたその日から、今までにない快適さを実感していただけます。

株式会社 **ニコン ソリューションズ**

製品紹介サイト：
www.microscope.healthcare.nikon.com/ja_JP

みんなで挑戦！検査クイズラリー

～基礎＋認定資格の知識まで幅広く～



クイズラリー達成条件：①～⑤のキーワードを集め、5文字のワードを完成させること！

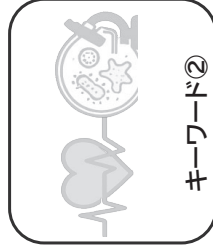
- ✓ キーワード③は青年部企画(1日目:第1会場)に来場する、または右のQRコードからアンケートに回答して Get！
- ✓ 残り4つのキーワードは、海峡メッセ内にある認定試験に関する問題を解いて Get！
(1つのキーワードに関する問題は2か所あるよ。どちらかの場所でも Get してね。)

★ 達成された方には心ばかりの景品を用意しております。景品引き換えは展示会場景品交換所へ！
引き換え期間：11月7日(土)12時～17時、11月8日(日)9時～14時半(先着100名無くなり次第終了)



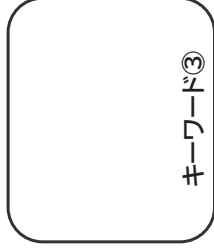
キーワード①

8F 超音波問題
or
1F 血液問題



キーワード②

10F 心電図問題
or
9F 微生物問題



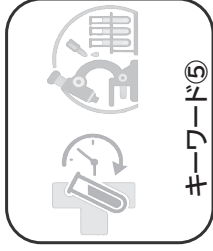
キーワード③

青年部企画来場
or
アンケート回答



キーワード④

9F 輸血問題
or
10F 病理問題



キーワード⑤

1F 緊急問題
or
8F 一般問題

問題の場所、分野のヒント

あなたの挑戦、待っちゃうよ～！

山臨技青年部

**令和8年度日臨技中四国支部医学検査学会（第59回）
プログラム集**

発 行 2026年11月

編 集 一般社団法人 山口県臨床検査技師会
〒753-0814 山口県山口市吉敷下東3丁目1番1号

スタンプラリー抽選券



スタンプ10種類集めて、景品をゲットしよう！

景品がなくなり次第終了となります。

【企業展示】

11月7日（土） 9:30～17:00

11月8日（日） 9:00～14:30

【抽 選】

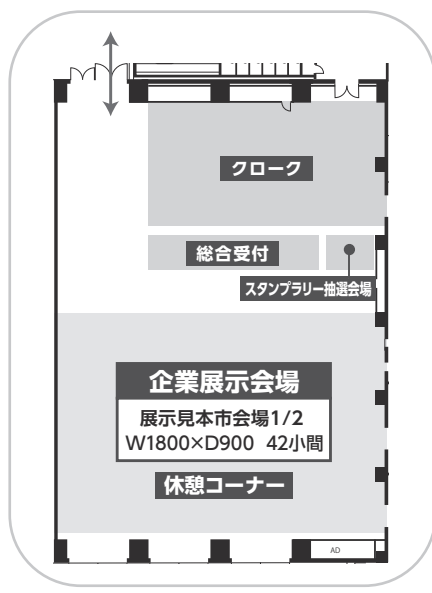
11月7日（土） 10:00～17:00

11月8日（日） 9:00～14:30

【抽選会場】

海峡メッセ下関

1階 企業展示会場





システム技研株式会社
SYSTEM GIKEN CO., LTD.

臨床検査の未来を、
ともに創る。

確かな技術で、
医療の現場を支え続けます。

受け継ぐのは、 検査室の未来です。

システム技研は、2026年に
コメットシステム株式会社の事業を承継し、
すい星シリーズの開発・販売・サポートを引き継ぎ、
さらなる発展をお約束します。

すい星シリーズラインアップ

検査室の業務をトータルに支える
6つのシステム



すい星
フェニックス
検査システム

検査業務を
もっと正確に。



すい星
ブラッド
輸血システム

輸血業務を
もっと安全に。



すい星
コロニー
細菌システム

微生物検査を
もっと効率的に。



すい星
パス・ポケット
病理システム

病理診断を
もっとスムーズに。



すい星
リエージェント
試薬システム

試薬・在庫管理を
もっと確実に。



すい星 Web
Webシステム

どこでもつながる
検査室へ。



COMET SYSTEM
コメットシステム株式会社

長年にわたり培われた
すい星シリーズの実績と信頼を継承。

コメットシステム
(旧)納入実績

78施設

システム技研
納入実績

135施設

合計

213施設

(2026年3月現在)

DMS

臨床検査システム

検査室の業務を、シンプルに、確実に。

- ✓ 検査受付から結果報告まで一元管理
- ✓ 電子カルテ・オーダリング連携
- ✓ 柔軟なカスタマイズ対応
- ✓ 安心のサポート体制



システム技研株式会社
SYSTEM GIKEN CO., LTD.

〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目6番10号
(肥後橋東辺ビル8F)

TEL 06-6443-0751 FAX 06-6443-6258

<https://systemgiken.co.jp/>

検査室の
ベストパートナーへ。

詳しい補償内容・
お申込みはこちら



 **日臨技リンクス**
JAMT LINKS INSURANCE

日臨技会員限定 団体保険

(団体総合生活保険)

ご自身のケガへの補償
(傷害補償・A2)

年間保険料

~~11,460円~~

約62%割引

4,320円

日臨技会員
だから受けられる
スケールメリット

最大約

62%OFF

自転車事故など
第三者への賠償責任補償
(個人賠償責任補償・H1)

年間保険料

~~2,840円~~

58%割引

1,190円

 日臨技リンクスが選ばれる理由



最大約62%の割引率

団体割引30%に加え、損害率による割引等を適用。一般加入に比べてスケールメリットにより保険料が大幅に割安です。



ご家族も加入OK

配偶者・お子様・ご両親・ご兄弟も加入可能。



豊富なラインナップ

傷害、医療、がん、賠償など、ライフスタイルに合わせて必要な補償を自由に組み合わせ可能です。

保険期間：2026年6月1日午後4時～2027年6月1日午後4時

※毎月、中途の加入も受け付けています。

保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他に契約されているときには、補償が重複することがあります。このご案内は、団体総合生活保険の概要についてご紹介したものです。ご加入(同じ内容で更新する場合を含みます。)にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。「重要事項説明書」には、ご加入または更新される保険の商品内容をご理解いただくために特に重要な情報、および、お客様にとって不利益となる事項等、特にご注意いただきたい情報を記載しております。ご不明な点等がある場合には、取扱代理店までお問い合わせください。団体総合生活保険の内容等については、上記二次元コード内にてご参照できます。

お問い合わせ先

取扱代理店

(株)メディックプランニングオフィス

〒104-0033 東京都中央区新川2-22-2 新川佐野ビル3F

TEL:0120-610020(9:00～17:00 土・日・祝を除く)

引受保険会社

東京海上日動火災保険(株)(担当部署)医療福祉法人部

〒102-8014 東京都千代田区三番町6-4 ラ・メール三番町9F

TEL:03-3515-4143(9:00～17:00 土・日・祝を除く)